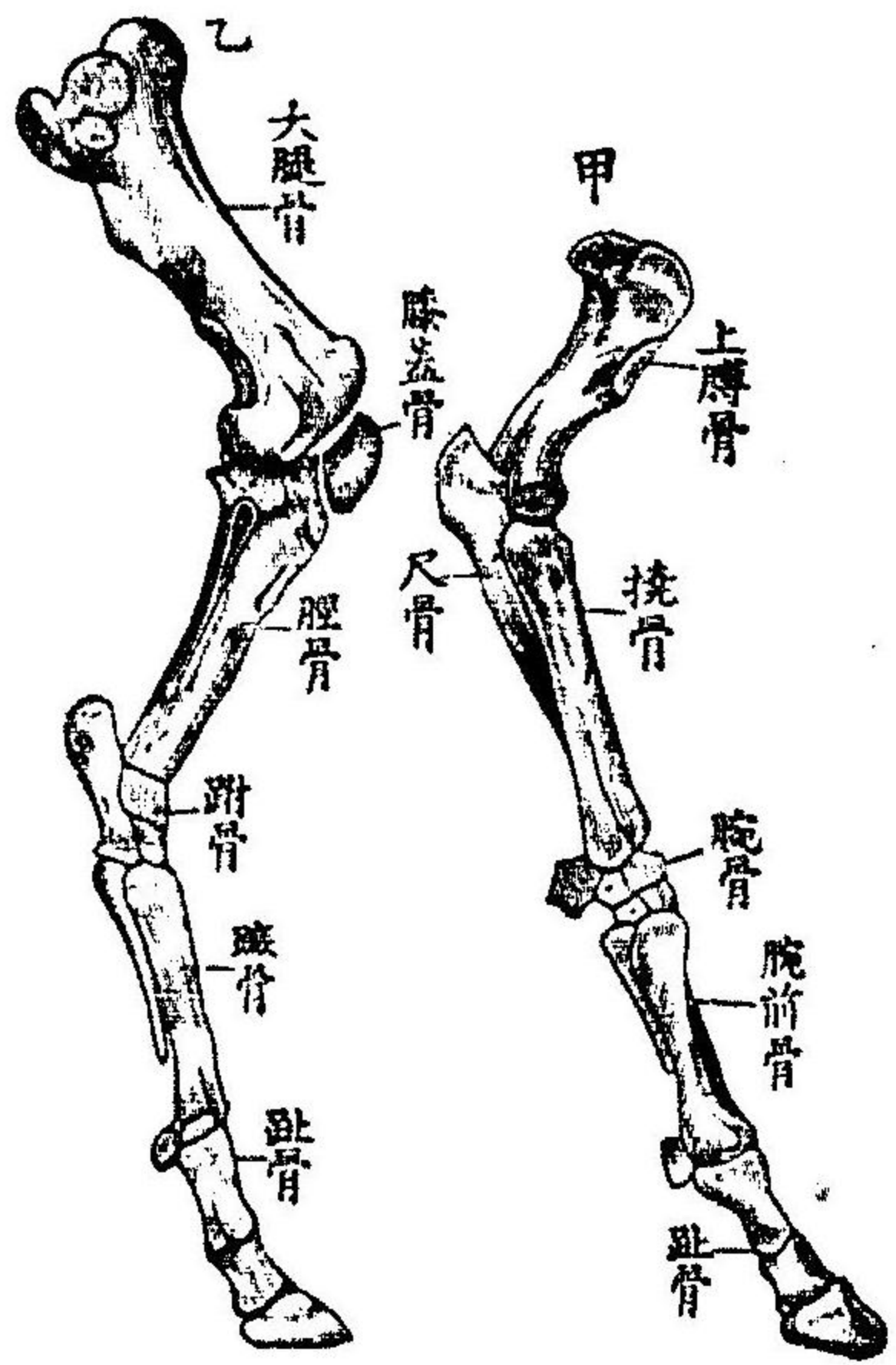


第五目、備蹄類 (Digitata)。此ノ目ハ、牛、馬、羊、豚ノ類ヲ包含シ、種類極メテ多シ。四肢ハ長クシテ、皆、歩行ニ適セリ。而シテ、歩行ノ際ニハ、足ノ頂端ノミ地ニ接シ、他ノ部分ハ地ニ接セズシテ、只、脚ノ長サヲ増スノミ。母指ハ、何レノ脚ニ於テモ、常ニ無シ。備蹄類ヲ二亞目ニ分カツ。

第一亞目、奇蹄類 (Perissodactyla)。此ノ亞目ノ動物ハ、たびーるヲ除クノ外ハ、皆、奇數ノ趾ヲ有シ、第一趾ハ常ニ缺如シ、第五趾ハ上記たびーるニ於テ之アルノミ、第三

圖三十四百二第



馬ノ肢
從、ヤ
エル、
エ、
イ、
氏、
一、
甲、
前、
肢、
乙、
後、
肢、

趾ハ常ニ他趾ヨリ大ニシテ脚ノ中央線ニ位ス。例、一馬 (Equus caballus, L.) ハ、僅ニ一趾(第三趾)ヲ有スルノミ、趾骨及ヒ蹠骨長キヲ以テ、跗節、恰モ膝ノ如ク見ユ(第二百四十三圖)。○シ

まらま (E. zebra, L.)。○犀 (Rhinoceros) 前後兩脚共、三趾ヲ有シ、第三趾ハ他ノ二趾ヨリ少シク大ナリ。鼻ノ上面中央線ニ一個或ハ二個ノ角ヲ有ス、此ノ角ハ、單ニ上皮ノ角質層ノ特ニ發育シタルモノニシテ、其ノ中ニ骨ヲ有セズ。犀ニ數種アリ、皆亞細亞及ヒ亞弗利加ノ熱帶地方ニ産シ、沼澤或ハ河川多キ處ニ棲息シ、樹木ノ根及ヒ葉、又ハ禾本類ヲ以テ食ト爲ス。○たびーる (Tibetian) ハ、前脚ニ四趾ヲ有シ、後脚ニ三趾ヲ有シ、第三趾ハ他趾ヨリ太トシ、鼻部長ク、前方ニ突出シテ少シク垂ル、數種アリテ、皆、亞米利加及ヒ亞細亞ノ熱帶地方ニ産ス。

第二亞目、偶蹄類 (Artiodactyla)。皆、偶數ノ趾ヲ有シ、第三趾及ヒ第四趾ハ、脚ノ中央線ノ左右ニ在リテ、其ノ形狀、是レニ對シテ同シ、即、脚ヲ其ノ中央線ニ沿ヒテ割キ、其割キタル面ヲ鏡ニ對セシムルトキハ、其ノ映像、他ノ半分ニ同ジ。

偶蹄類ヲ細分シテ、二群ト爲ス。

第一群、反芻類 (Ruminantia)。第二趾及ヒ第五趾ハ、小ナルカ、或ハ全ク無シ。胃ハ、數個ノ部分ニ別カレ(第二百三十九圖)、食物ハ一度、胃ニ入り、再ビ口ニ還ヘリ、細カニ嚼

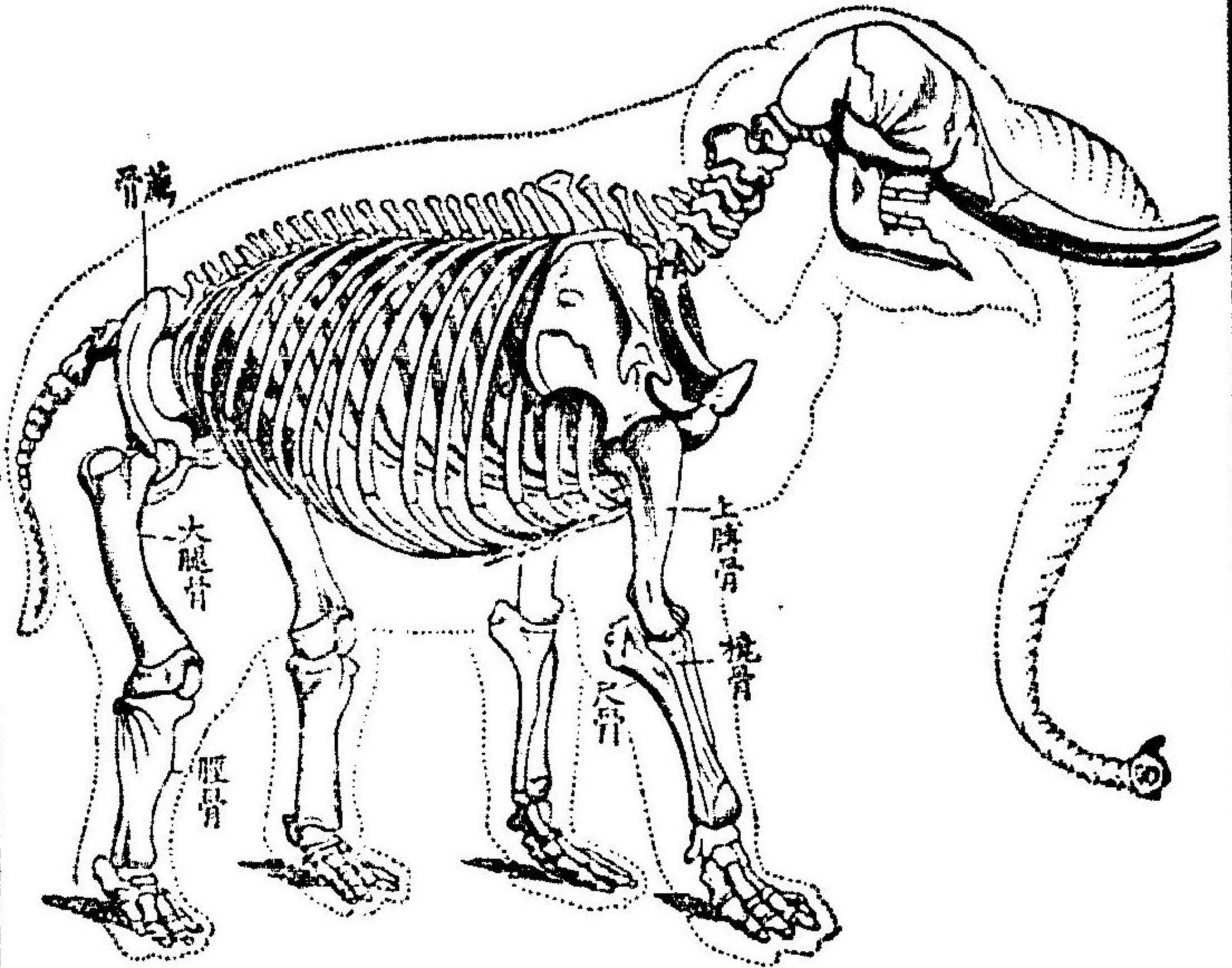
圖 四 十 四 百 二 第



又、多クノ種ニ於テハ、單一ナリ、皆、反芻セズ。
例、一、のしノ (Sus leucomystax, Temm.)。○豚ハ、野猪ノ飼養ニ因リテ、變化シタルモノ

ミ碎カル、反芻類ノ種類、甚多シ。
例、牛 (Bos taurus, L.)。○ば、ふ、ふ、ゆる、第
二百四十四圖 Bison Americanus, Gm.)ハ、合
衆國西部ノ原野ニ産ス。○しか (Cervus
sika, Temm.)。○駱駝 (Camelus)。○羊 (Ovis)。
○山羊 (Capra)。
第二群、不、反、芻、類 (Non Ruminantia)。第二
趾及ヒ第五趾ハ、反芻類ニ於ケルガ如
ク小ナラズ。胃ハ、或ル種ニ於テハ、數個
ノ部分ニ別カレントスル傾向アレド
モ、反芻類ニ於ケルカ如ク複雑ナラズ。

圖 五 十 四 百 二 第



ナリ。○水牛 (Hippopotamus)
ハ、亞弗利加内部ノ大河及
ビ大湖ニ棲息シ、体ノ長ハ
一丈餘ニ達スト云フ。主ト
シテ禾本類ヲ食ス。
第六目、長鼻類 (Proboscidea)。
此ノ目ハ、總ベテ象ノ類
ヲ包含ス。現今、棲息スル象ハ、
僅ニ二種ニシテ、一ハ亞弗利
加ニ棲息シ、一ハ亞細亞ノ南
部ニ棲息ス、皆、巨大ノ動物ニ
シテ、体面ヲ蔽ヘル毛ハ甚、短
シ。前後兩脚共、五趾ヲ有シ、各

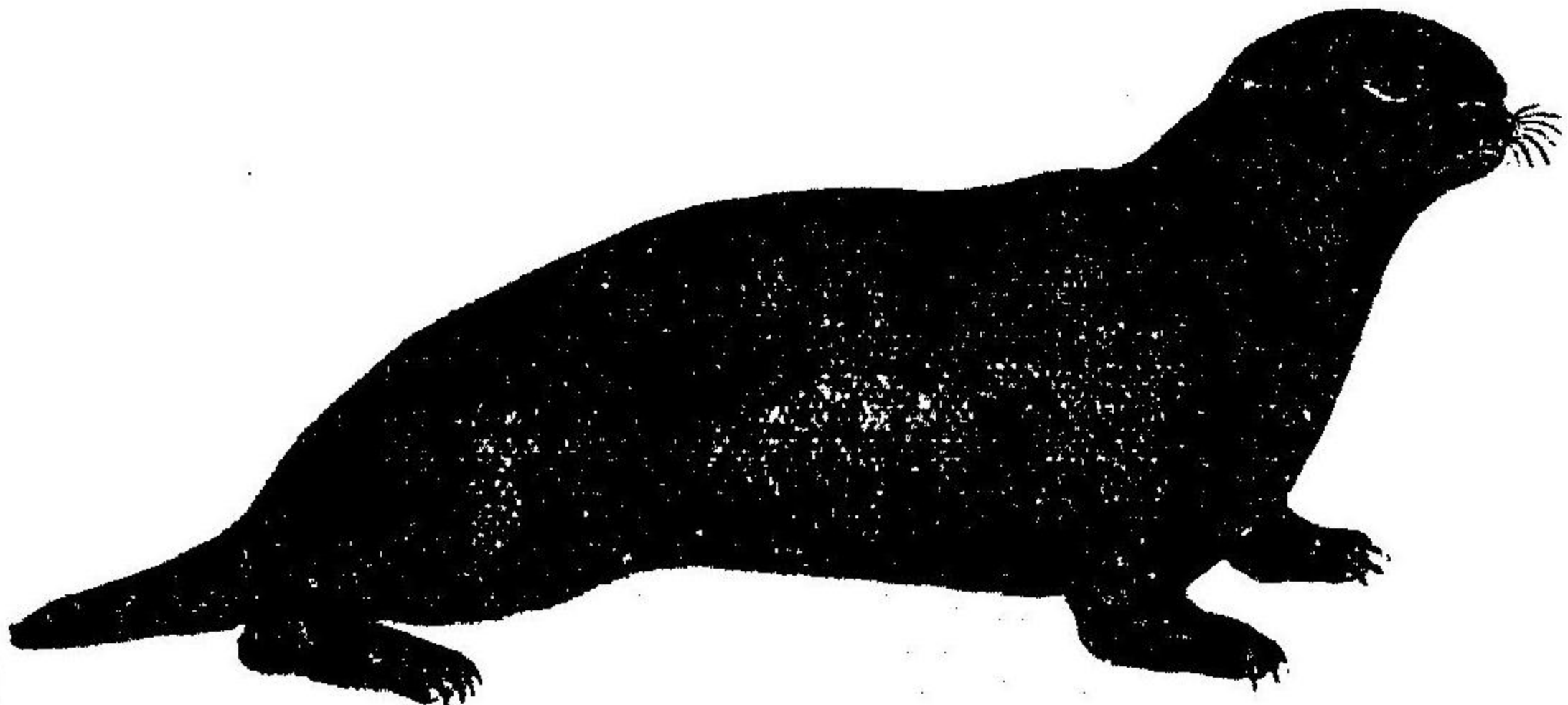
趾ノ先端ニハ短キ蹄アリ。鼻ハ、至リテ長ク、其ノ頂端ニ鼻孔アリ、鼻端ハ感觸極メテ
 鋭敏ナリ、鼻ハ、又、物ヲ攫ミ、且、水ヲ飲ム器官ナリ。象ノ水ヲ飲マントスルトキハ、鼻ノ
 中ニ水ヲ吸ヒ込ミ、其ノ頂端ヲ口ニ近カク曲ゲ來タリテ以テ水ヲ口中ニ吹キ入ル
 、ナリ。齒式ハ、 $I, 1, 0, 0, M, 3$ 。而シテ、切齒ハ、何人モ知レルガ如ク長ク延ビテ、牙ヲ成セ
 リ。齶齒ハ、一時ニ一個其ノ用ヲ爲シ、漸次、減少スルニ從ヒテ、後ヨリ新齶齒生シ、遂ニ
 全ク前者ニ代ハリ、斯クノ如クニシテ、前後六個ノ齶齒ヲ生ズ、各齶齒ノ冠ノ表面ハ、

第二百四十六圖



亞細亞象
 第二十四十六圖ニ示スガ如ク數多ノ長
 キ隆起ヲ有ス。
 亞細亞象 (Elephas Asiaticus, Blumenb.) ハ、較
 小ナル耳ヲ有シ、齶齒冠ノ表面ノ隆起、甚
 ニス氏
 平ラタクシテ數多アリ。之ニ反シテ、亞弗
 利加象 (E. Africanus, Blumenb.) ハ、耳、大ニシテ、齶齒冠ノ隆起、較、少クシテ、亞細亞象ニ於
 ケルガ如ク平ラタカラズ

第二百四十七圖



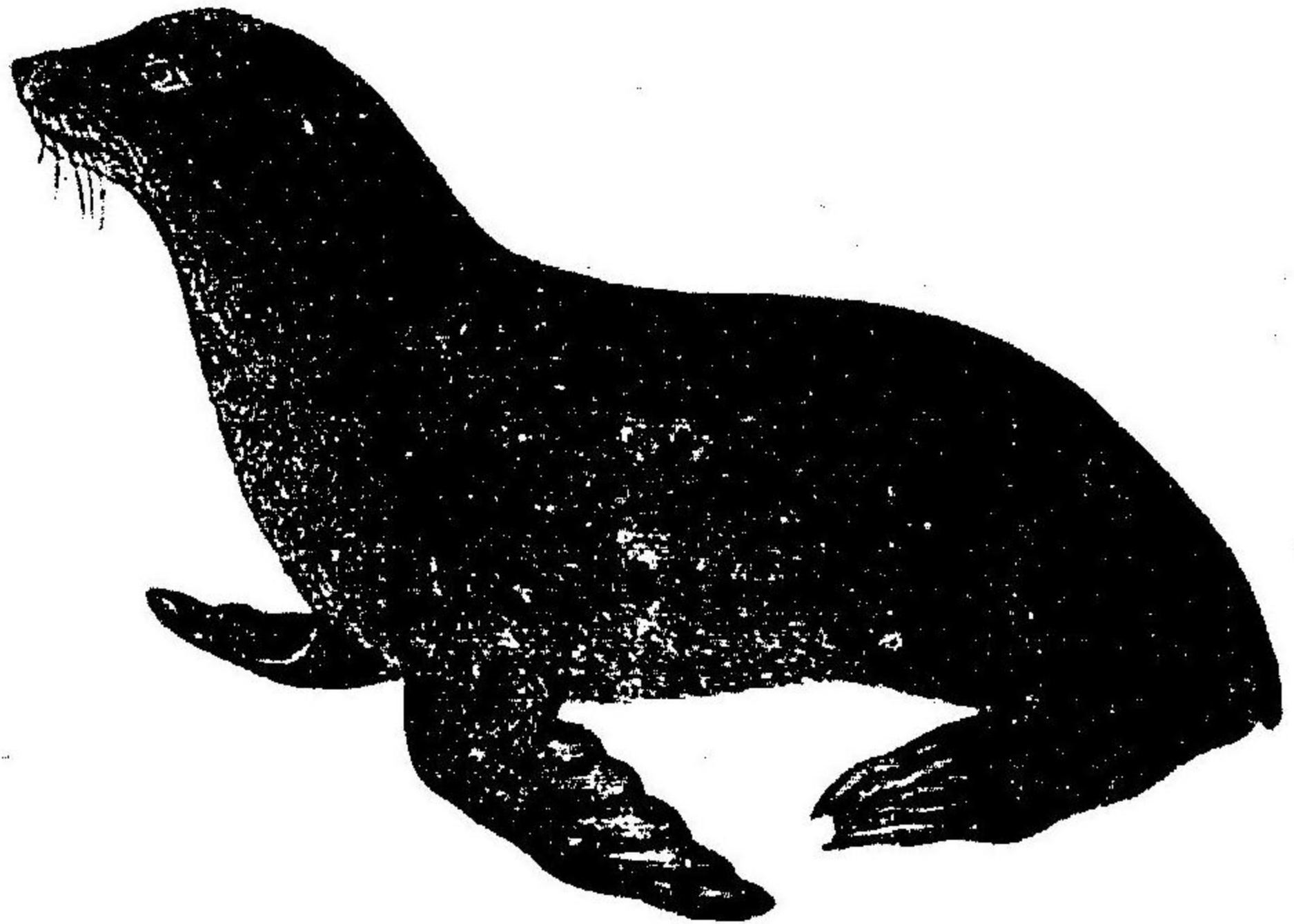
水産圖
 解

第七目、肉食類 (Carnivora)。此ノ目ニ屬スル種類

ハ、極メテ多ク、其ノ習性及ヒ構造ニ於テモ、亦、各、異
 ナル處アリト雖、其ノ間ニ肝要ナル通有ノ性アリ、
 特ニ齒ノ構造及ヒ配置ニ於テ、然リトス。又、總ベテ
 其ノ趾ノ末節ニ鈎狀ニ曲ガリタル爪ヲ有ス、此ノ
 爪ハ、其ノ基ニアル特別ノ彈力性ノ腱質ノ帶ニ由
 リテ、常ニ上方ニ向カヒ、歩行ノ際、地ニ接セズ。母指
 ハ、他ノ指ヨリモ小ニシテ、後脚ニハ全ク無キコト
 アリ。肉食類ハ、主トシテ他ノ哺乳類、鳥類又ハ昆蟲
 ナ食ト爲スト雖、又、樹根及ヒ肉果ヲ食ス。

例、一猫 (Felis domestica, Briss.) ○獅子 (F. leo, L.) ○虎
 (F. tigris, L.) ○犬 (Canis familiaris, L.) ○狐 (C. Japonicus,
 Gray) ○狸 (C. procyonoides, Gray) ○おほかみ (C. lupus,

圖 八 十 四 百 二 第



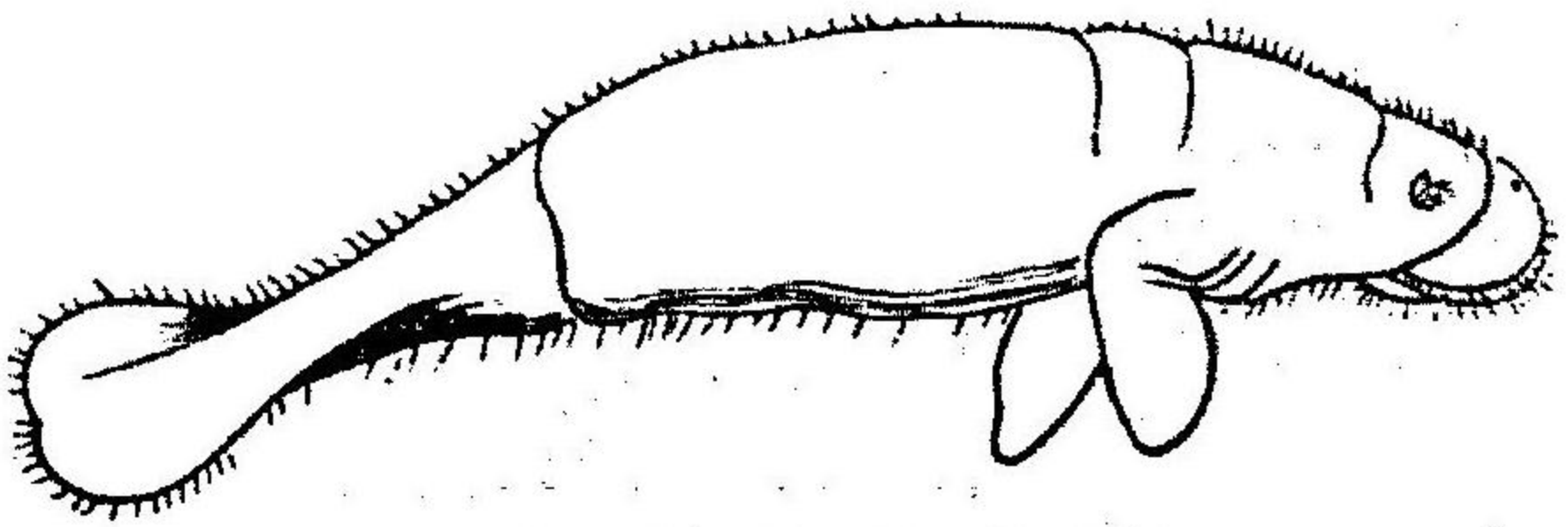
水産
圖解
おつ
こせ
い、縮
國、從

如キハ、是レテ前方ニ向ケ、歩行ニ用ユルヲ得ト雖、他ノ種ハ、是レテ爲ヌテ得ズ、毛ハ、

L.) ○かばとろ (Lutra vulgaris, Erxl.) ○さーの
こ 第二百四十七圖 Enhydra marina, F. Cuv.)
○さたち (Putorius itatsi, Pall.) ○くま (Ursus
Japonicus, Temm.)

第八目、鳍脚類 (Pinnipedia) 此ノ目ニ
屬スル種類ハ、其ノ構造大ニ肉食類ニ類
似スト雖、四肢ノ形狀、大ニ變ヲテ水棲ニ
適セリ。即、四肢ハ皆短ク、扁平ニシテ後方
ニ向カヒ、前肢ノ基部ハ、胴ノ皮膚下ニ匿
レ、其ノ端部ハ形、恰モ魚類ノ鳍ノ如シ、後
肢モ亦、其ノ形狀、鳍ノ如クニシテ、全ク後
方ニ向カヒ。せいうち及びおつとせいの

圖 九 十 四 百 二 第



海牛
縮圖、
從ニ
ニコ
ルソ
ン氏

短ク密ニシテ軟柔ナリ、故ニ毛皮ハ、頗高價ナリ。皆、主トシテ寒帯ノ海中ニ棲息シ、時
ニ休息及ビ分娩ノ爲、陸上ニ來タル、然レドモ多數ノ種ハ、歩行スルコト能ハズ、只、背
ヲ圓ク高クシ、体ノ後部ヲ以テ突キ進ムノミ。

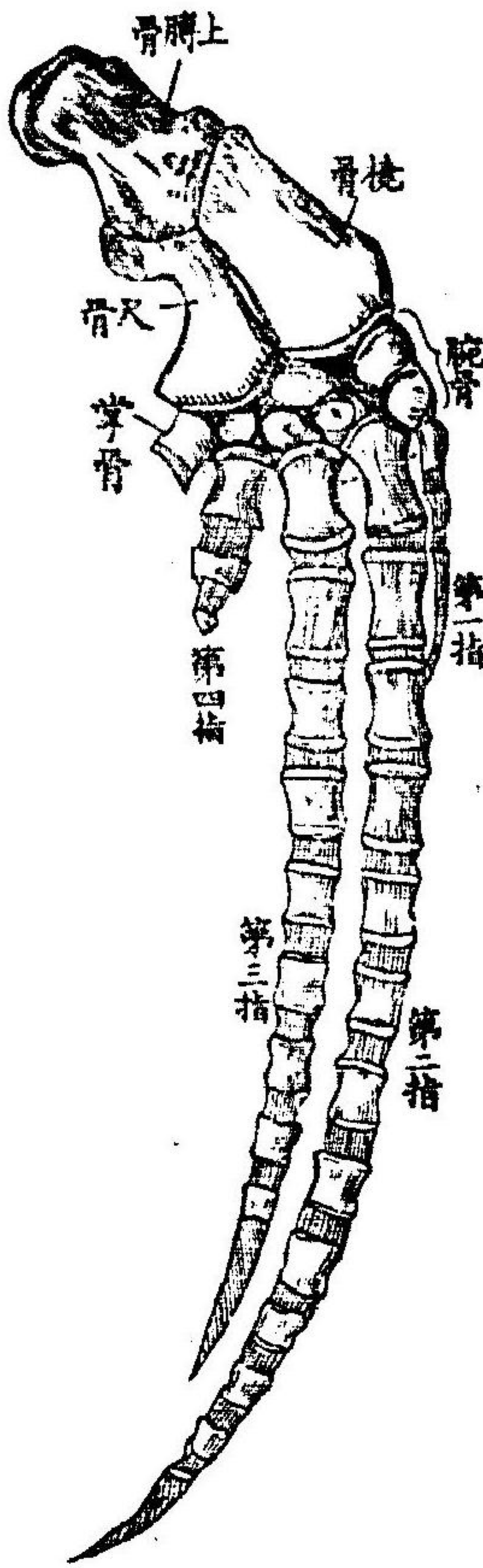
例、おつとせ (第二百四十八圖。Otaria ursina, L.) ○おし
か (O. Stelleri, Less.) ○あらしま (Phoca foetida, Fabr.) ○せいら
ち (Trichechus rosmarus, L.) ○以上所記ノ種ハ、皆北海道及ヒ
千嶋ノ近海ニ産シ、あまか、如キハ、阿波、筑前ノ邊マデ來
タルコトアリ。

第九目、海牛類 (Sirenia) 此ノ目ニ屬スル動物ハ、僅ニ數
種ニ過ギズ。体ハ、判然タル頸部ヲ有シ、鼻孔ハ頭ノ前端ニ
在リ、外耳ナク、前肢ハ短クシテ鳍狀ナリ、後肢ハ無く、体ノ
後端ノ左右ニハ、皮膚ノ褶アリテ以テ水平ノ鳍ノ狀ヲ爲
セリ、体面ニ毛ヲ有セズ。幼時ハ、切齒ヲ有スト雖、生長ノ後

ハ、只、齧齒ヲ有スルノミ。皆、海棲ナリ。
 例、一海牛(第二百四十九圖 *Manatus*) ハ、亞弗利加ノ西岸及ビ南米ノ東岸ニ産シ、遠クアマゾン及ビオリノコ河ヲ溯ルト云フ。○さんのを(琉球方言、學名ハ *Halione dhoni*, *Illiger* ハ、又、儒艮ト稱シ、印度洋、及ビ本邦ニ於テハ薩摩ノ大嶋、及ビ沖繩諸島ノ近海ニ産ス。

第十目、游水類 (*Cetacea*)。此ノ目ハ、總ベテ鯨及ビいるカノ類ヲ包含ス。皆、体面ニ

圖十五百二第



形ノ齒ヲ有スルカ、或ハ全ク齒ヲ有セズ。体ノ後端ハ、水平ノ鰭ノ狀ヲ爲セリ。皆、水棲

毛ヲ有セズ。判然タル頭部ナシ、後肢ハナク、前肢ハ皆、全ク鰭狀ナリ。鼻孔ハ、頭ノ頂上ニ在リ。顎ハ圓錐

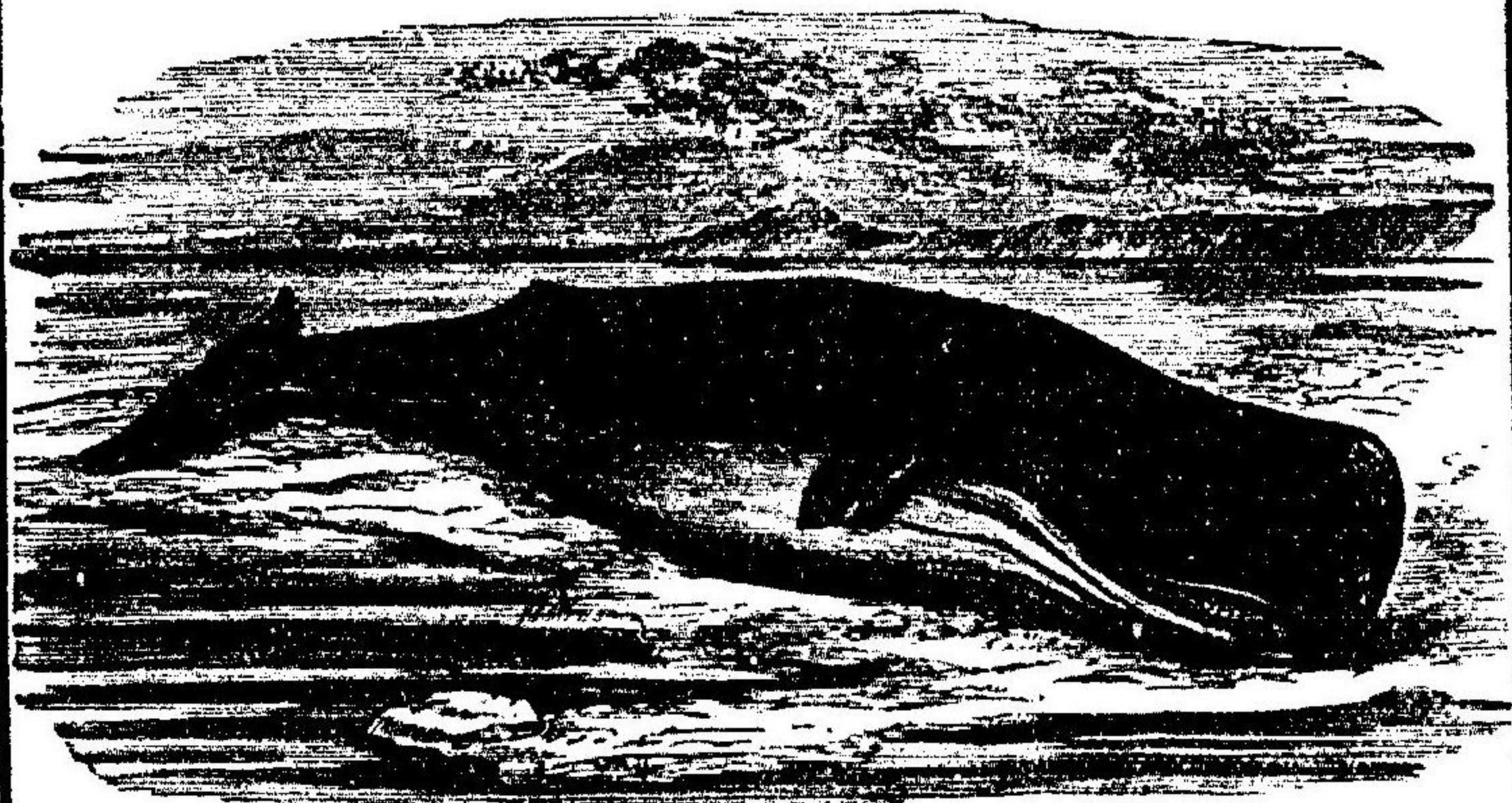
ニシテ、陸上ニ來タルコトナシ。

ニシテ、陸上ニ來タルコトナシ。

游水類ノ前肢ハ、其外形、全ク鰭ノ如シト雖、是レヲ解剖スルトキハ、第二百五十圖ニ示スガ如ク、他ノ哺乳類ニ於ケルト、同一ノ骨ヲ認ムベシ。

例、一せみくじら (*Balaena Japonica*, Gray) ハ、上顎ニ角質ノ板狀体、數多、整列シ、其ノ基部ハ互ニ癒合シ、其ノ他端ハ、箒ノ如ク、數多ニ分裂ス、くぢらノ骨ト稱スル物ハ、即、是レナリ。○ながすくぢら (*Sibbaldius sulphureus*, Cope) 以上二種ハ、齒ヲ有セズ。○まつかみくぢら (第二百五十一圖 *Physeter macrocephalus*, L.) 此ノ鯨ヨリハ、油ノ外、又、蠟ヲ製シ、廣ク蠟燭ニ用

圖一十五百二第



まつか
ふくぢ
ら、縮
圖、從
ニ、コ
ソ、氏

ン。○S なるか (Delphinus longirostris, Gray)。○すなまり (Neomeris phocaenoides, Gray)。○ことたう
くじら (Globicephalus Sieboldi, Gray)。以上三種ハ、皆齒ヲ有ス。

ありくひ、縮圖、從「ロイニ」氏

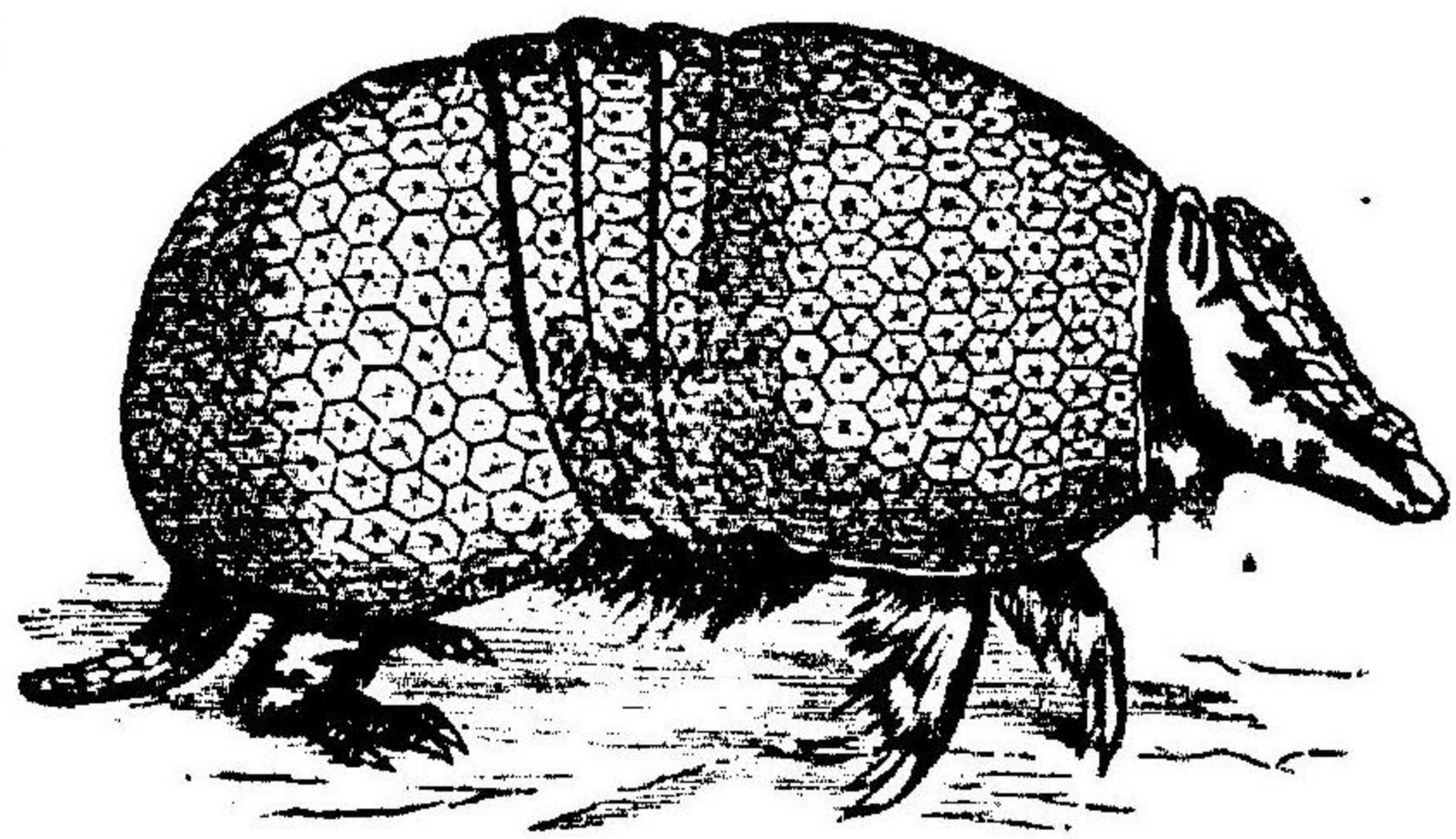


圖 二 十 五 百 二 第

せんざん、縮圖、從「ロイニ」氏

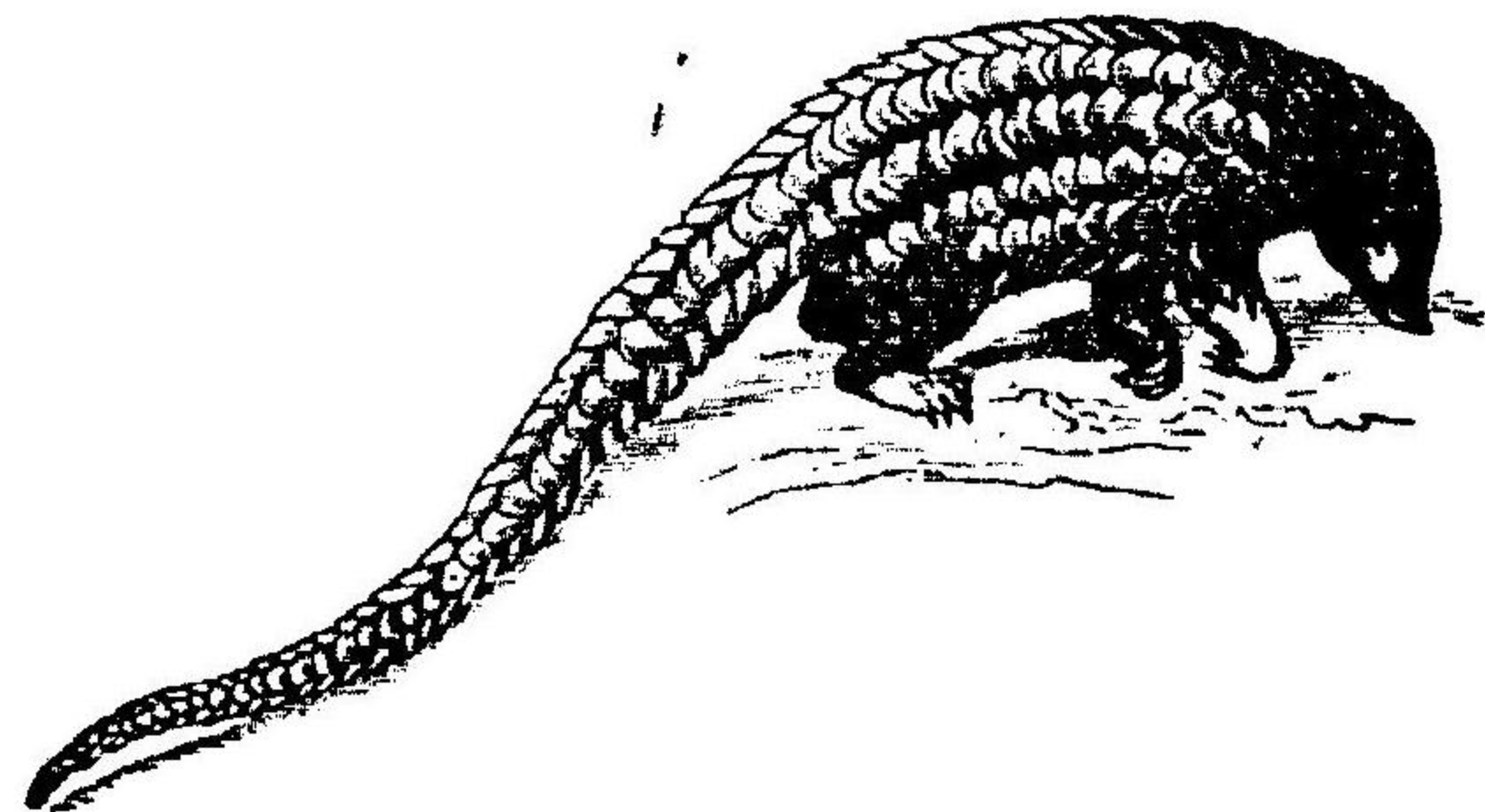


圖 三 十 五 百 二 第

第十一目、貧齒類 (Edentata)。此ノ類ノ特性ハ、齒ノ不完全ナルニアリ。即、多數ノ種ニ於テハ、齒ハ全ク缺如シ、又は是レヲ有スル種ニアリテハ、齒ハ連續シタル列ヲ爲サズ、琺瑯質ヲ有セズ、根部ヲ有セズ、且、皆、其ノ形狀ヲ同フス。通常、乳齒、及ビ永久齒ノ別ナシ。
例、いなまけもの (Bradypus)

ハ南米ブラザル、ペル及ビギアナ地方ニ産シ、樹上ニ棲息ス。○ありくひ(一名、あるまじろ、第百五十二圖 Dasyus tricinctus, L.)ハ、其ノ背面、多角形ノ板狀体ヲ以テ覆ハル、此ノ版狀体ハ、其ノ由來爬虫類ノ鱗ニ同シ、体ノ中部ニハ、若干ノ軟柔ノ部分アリテ、体ヲ帶ノ如ク繞リ、動物ハ他ヨリ抗撃ヲ受クルトキハ、体ヲ丸メ、四肢及ビ頭ヲ縮入シテ、以テ己レヲ護ルナリ。南米ニ産シ、蟻ヲ食トス。○せんざんかう(鯨鯨 第百五十三圖 Manis longicauda, Shaw)ハ、其ノ背面鱗ヲ以テ蔽ハル亞弗利加及ビ印度ニ産シ、蟻ヲ食トス。甲ハ藥用ト爲ス。

第十二目、齧齒類 (Rodentia)。此ノ目ハ、鼠、兔、及ビリスノ類ヲ包含ス。其ノ特性ハ、齒ニアリ、即、犬齒ハ常ニナク、切齒ハ上下兩顎ニ各、一對アリテ、中央線ノ左右ニ位シ、甚、長ク、弓狀ニシテ四角稜形ナリ。

例、いねづみ (Mus decumanus, L.) ○はつかねづみ (M. speciosus, Temm.) ○りす (栗鼠 Sciurus lis, Temm.) ○のうさぎ (Lepus brachyurus, Temm.)

第十三目、擬猴類 (Prosimia)。此ノ類ニ於テハ、真正ノ猿猴類ニ於ケルガ如ク、第

一指即母指ハ、前後兩肢ニ於テ、他ノ指ト離レテ是レニ對スルコトヲ得、通常、第二指ノミ鈎狀ノ爪ヲ有シ、他ハ皆、扁平ナル爪ヲ有ス。皆、密生スル毛ヲ有シ、尾、長キヲ常トス。

例、一系イヌ(S. Chironys)ハ、マダガスカルニ産シ、尾、長クシテ、毛、硬ハシ。○かくわん(Geoplineus)ハ、フ、井リピン群島、及ビモルックカ等ニ産シ、森林中ニ棲息シ、休息スルトキハ蝙蝠ノ如ク倒ニ懸カル。樹葉及ビ昆蟲ヲ食トス。

第十四目、猿猴類(Primates)。此ノ類ニ於テハ、母指ハ、他ノ指ト離レテ是レニ對スルヲ得、故ニ四肢ハ物ヲ攫ムニ適セリ。指ハ、皆、扁平ナル曲面ヲ呈セル爪ヲ有ス。面部ノ毛ハ、他ノ部分ノ毛ヨリモ其ノ發達、遙カニ不完全ナリ。猿猴類ノ多數ハ、樹上ニ棲息スルニ適セリト雖、又、多クハ自在ニ地上ヲ歩行スルヲ得。唯、人類ニ於テハ、後肢、特ニ大ニ發達シテ、全ク歩行ニ適セリ。

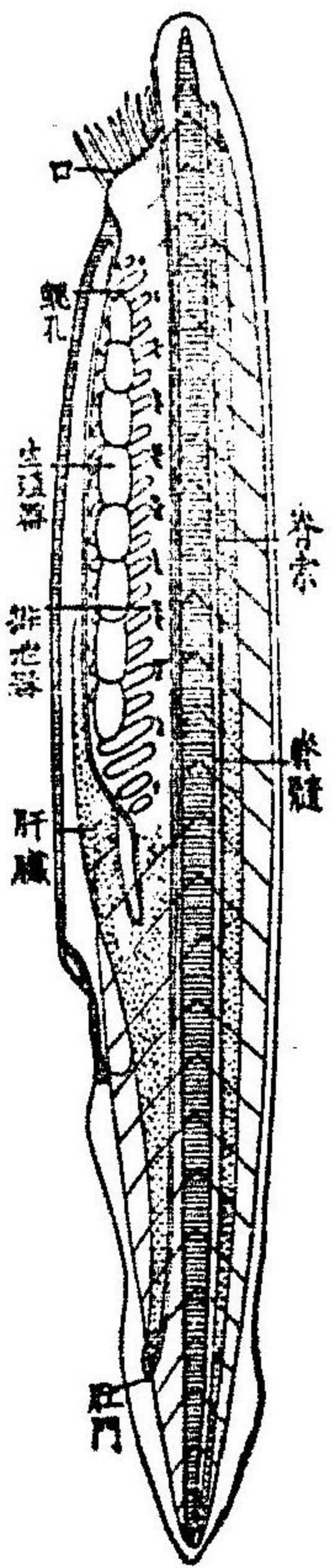
例、一、本邦産ノ猿ハ、唯、一種ノミ Macacus speciosus, F. Cuv. 即、是レナリ。此ノ他、亞細亞大陸、亞弗利加、及ビ南米ニ、數多ノ種ヲ産ス。○人類モ亦此ノ目ニ屬ス。人類ハ、皆、Homo

sapiens, L. ナル一種ニ包括サル。然レドモ、人類ニ就キ、諸般ノ事項ヲ研究スルハ、人類學ノ主トスル所ナレバ、此處ニハ記セズ。
ヲナキト入レシ、ヤウニ、
脊椎動物ノ附加。

(イ) 無腦類。Leptocardii(Acrania)

此ノ類ハ、唯、なめくじラを(Amphioxus)ト稱スル一屬ヲ包含スルノミナリ。なめくじラをハ、第二百五十四圖ニ示スガ如ク、其ノ体、長ク側扁ニシテ舌形ナリ。他ノ脊椎動物ノ如ク、
なめくじ 物ノ如ク、
うな、半 脊索ヲ有
模型圖、
從ニヘル ス。然レド
ト、井ヒ モ、脊椎ハ、
氏一

第二百五十四圖



終生、發育ニ至ラズ、脊索ヨリ背部ニハ脊髓アリト雖、是レハ其ノ前端ニ至リ縮小シテ終ハル、即、なめくじラをハ腦ヲ有セズ。

口ノ周圍ニハ、數個ノ觸鬚アリ。口ヲ入ルトキハ、鰓腔ト稱スル腔ニ至ル。鰓腔ノ壁ニハ、窓ノ如キ數多ノ開口アリ、是レヲ出ヅルトキハ、鰓腔ノ周圍ノ腔ニ至ル、是レヲ周鰓腔ト稱ス。周鰓腔ノ壁ニハ、數多ノ細長キ間隙ヲ有ス、是レ即、鰓孔ナリ。水ハ口ヨリ鰓腔ニ入り、窓狀ノ開口ヲ經テ周鰓腔ニ入り、其レヨリ鰓孔ニ依リテ外界ニ出ヅ。鰓腔ハ、直ニ腸ニ接續シ、腸ハ其ノ始部ニ於テ一個ノ盲囊、即、肝臟、ヲ前方ニ送出シ、体ノ後部ニ至リテ外界ニ開通ス。

なめくじらをハ、是レマデ唯一種アルヲ知ルノミ、Amphioxus lanceolatus, Yarell 即、是レナリ。熱帶及ビ暖帶地方ノ海岸ノ砂中ニ棲息ス。本邦ニ於テ是レ迄、確ニなめくじらヲ産スト知ラレタル處ハ、福岡縣下志賀島ノ近海ノミナリ。

(口) 被囊類。Tunicata.

此ノ類ハ、はや及ビさるばト稱スル海面ヲ游泳セル動物ヲ包含ス。而シテ、はやノ類ハ、多ク群体ヲ成ス。各個体ノ形狀ハ、略、楯利狀ニシテ、其ノ壁ハ粘膠質或ハ革質ニシ

第二五百五十五圖



被囊類ノ模範圖

テ、表面ニ種々ノ突起ヲ有スルコトアリ。体ノ一端ニ、二個ノ開口ヲ有ス、一ハ即、口ニシテ、他ハ即、排水門ナリ。口ヨリ直ニ鰓腔ニ至ルナリ。以下第二五百五十五圖參看、是レハ一ノ囊ニシテ、其ノ壁ニハ數多ノ窓狀ノ開口アリ、且、鰓腔ノ周圍ニハ、一ノ腔アリ、是レヲ周鰓腔ト稱ス。周鰓腔ハ、排水門ニ依リテ、外界ニ通ズ。鰓腔ハ、其ノ下端ニ於テ、直ニ食道ニ接續ス。食道ハ、胃ニ連ナリ、胃ハ腸ニ連ナル。而シテ、腸ハ殆、体ノ下端ニ達シ、其レヨリ廻リテ復、上方ニ向カヒ、遂ニ周鰓腔ニ開口ス。

水ハ、常ニ口ヨリ入り、鰓腔ノ窓狀ノ開口ヲ通過シテ周鰓腔ニ入り、其レヨリ排水門ヲ經テ外界ニ出ヅ。而シテ、此ノ際、水ト共ニ入り來タリタル硅藻、及ビ其ノ他、細微ノ藻類、並ビ種々ノ小動物ハ、食道ヲ經テ胃ニ入り、消化セタル殘物ハ、肛門ヨリ周鰓腔ニ入り、水ト共ニ排水門ヨリ出ヅ。

心臟ハ、体ノ下端ノ近處ニ在ル管狀ノ器官ニシテ、其ノ兩端ヨリ各、一條ノ血管ヲ送

出ス、一ハ腸及ヒ生殖器ニ至リ、他ハ總籠ニ至リ、此處ニテ數多ノ小管ニ分又シ、遂ニ又、一條ノ血管トナリテ心臟ニ還ヘル。血液ハ、時ニ或ハ赤色ナルコトアリト雖、無色透明ナルヲ常トス。

被囊類ハ、皆雌雄同体ニシテ、生殖腺ハ腸ト胃トノ中間ニ在リテ、輸管ハ周總腔ニ開口ス。

又、數多ノ被囊類ハ、有性生殖ノ外、芽生ニ由リテ蕃殖ス。而シテ、群体ノ形狀ハ種々ニシテ、種類ニ由リテ異ナリ。或ハ個体、皆密着シテ、一塊ヲ成スコトアリ。或ハ各個、較相離レ、單ニ樹根狀体ニ由リテ相連ナルコトアリ。

被囊類ハ、總ベテ海産ニシテ、さるばノ類ヲ除キテハ、皆、外物ニ着生ス。本邦北部ニ於テハ、はやチ食スル處アリト云フ。

被囊類ノ例、一はヤノ種類ハ、極メテ多シ。例ヘバ、北國ニ於テ食用ニ供スルはヤ(Vasilia)からすぼや(Cynlidia)等ノ如シ。○さるば。此ノ類ハ、体形、西洋樽ノ如ク、外被ハ無色透明ニシテ、粘膠質又ハ軟骨質ナリ。口及ヒ排水門ハ、体ノ兩極ニ位シ、体壁ニ若干ノ

環狀筋肉束アリ。皆、海洋ノ表面ヲ游泳ス。

實驗指導、一脊椎動物ノ例トシテ解剖スベキ動物ハ、種々アリ。又、場所ニ由リテ、其ノ便チ異ニスルヲ以テ、確乎ト指定ス可ラズト雖、先、魚類ニテハ、さめ、或ハふひ、及ヒ鰭魚或ハ其ノ他ノ硬骨類ノ一種、兩棲類ニテハ、かへる(このさまがへる、或ハひきがへる)、爬虫類ニテハ、かめ、鳥類ニテハ、はと、或ハ鶴、哺乳類ニテハ、兎、或ハ鼠、最、便利ナラン。解剖スルニハ、別ニ珍奇ノ者ヲ要セズ、可成、購求ニ便ナルモノヲ擇ブベシ。

以上所記ノ諸動物ヲ解剖スル手順ハ、較、複雑ニシテ、餘白ナキヲ以テ記載スルコト能ハズ、只、参照スベキ適當ノ書ヲ示スニ止メン。

蛙類ニ就キテハ、石川千代松氏著動物通解續篇、鳥ニ就キテハ、動物學雜誌第三十號ヨリ第四十六號ニ至ルマデノ中ナル動物解剖手引草ト題セル岩川友太郎氏ノ稿。哺乳類ニ就キテハ、バーカー氏著 Zoologyヲ參考スベシ。

かめヲ殺スニハ、先、先端ヲ細クシタル(凡、一尺許ノ)硝子管ヲ供ヘ置キ、かめノ頭ヲ引キ出タシ、其ノ口ヲ開キ、而シテ前記ノ硝子管ニクロ、フイナルムヲ吸入シ、其ノ先端ヲかめノ氣口(口腔ノ下面ニアリ)ニ入レテ、クロ、フイナルムヲ吹キ込ムベシ。斯クシテ暫時、搦クトキハ、かめハ死スベシ。其ノ他ノ法ニ由リテ是レヲ殺スコト雖シ。死シタルかめハ、鋸ヲ以テ、其ノ甲

ノ側部ヲ挽キ切りテ背甲ト腹甲トヲ離シ、又、注意シテ腹甲ヲ体ヨリ離シ、而シテ解剖ニ取
リ掛ルベシ。

第十三章。

動物ノ彩色

種々ノ動物ガ燦然タル色ヲ有スルハ、何故ナリヤ、是レ等ノ色ハ、如何ナル用ヲ爲ス
モノナリヤトノ疑問ハ、注意シテ自然界ヲ觀察スル者ノ腦裡ニ必、浮ビ出ヅルナラ
ン。泰西諸國ニ於テハ、極メテ近頃マデ、一種ノ神學上ノ教理ニ由リ、總ヘテ動物ノ燦
爛タル彩色ハ、皆、人類ノ眼ヲ樂シマンムル爲ニ創造サレタルナリト人、皆、信ゼリ。然
レドモ、有名ノ西詩ニ、

深き水底求むれば、輝く珠も有るぞかし、
高き峯をば尋ねれば、かほる水草の多けれど、
千代の八千代の昔より、人に知られて過ぎにけり。

(矢田部良吉氏譯)

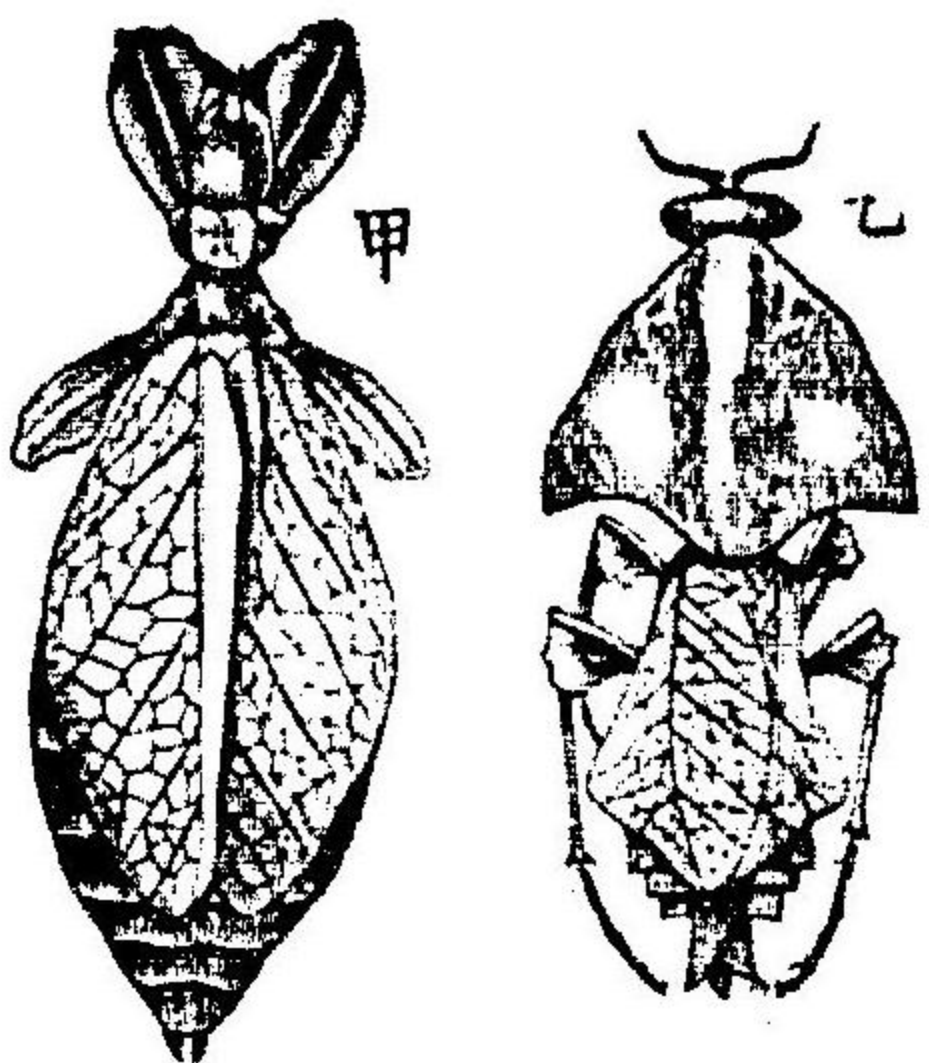
トアルガ如ク、若、人目ヲ樂マシムル爲ノミニ創造サレタル物ナラバ、何ガ故ニ、深山
幽谷、又ハ深キ海底ノ如キ人跡絶エテナキ處ニ、殊更ニ美ナル動植物アルヤ、甚、解シ
難キコトナリ。然ルニ、生物學上ヨリ廣ク眼ヲ放テ、動物彩色ヲ考察スルトキハ、皆
動物其ノ者ノ爲ニ存スルコト明カナリ。是レヨリ簡單ニ其ノ理ヲ説明セン。

動物ノ色ハ、種々ニシテ、一々是レヲ枚擧スルコトハ到底、爲シ得可ラザルコトナレ
ドモ、便宜ノ爲、是レヲ二類ニ分類スベシ。即、生理上、必要ノ色、及ビ然ラザル色、是レナ
リ。生理上、必要ノ色トハ、一器官ガ、其ノ作用ヲ爲スニ、必、缺ク可ラザル者ヲ謂フ、例ヘ
バ、網膜ノ黒色、及ビ高等動物ノ血液ノ赤色ノ如キ是レナリ。然レドモ、此ノ類ノ色ハ
動物界ニ於テハ極メテ少數ニシテ、多數ハ皆、生理上必要ナラザルモ、生計上、即、一動
物ガ、他ノ生物ト生存競争ヲ爲シテ其ノ生命ヲ完フスルニ於テ缺ク可ラザルモノ
ナリ。

第一、動物ノ多數ハ、多少、其ノ棲息セル場所、即、繞圍ニ類似シタル彩色ヲ有ス、是レヲ
同化色ト稱ス。

此ノ類ノ彩色ハ、極メテ多シ、例ヘバ、ばつた、及ビいなごノ類ノ体ノ全部又ハ多分ノ
 綠色ナルコト、數多ノ蛾ノ前翅ノ上面ガ、其ノ好ミテ休息スル樹木ノ皮ノ色ニ肖タ
 ルコト、海洋ノ表面ヲ游泳スル水母類及ビ魚類ノ多數ノ無色透明ナルコト、又ハ他
 ノ動物ノ体面ニ若棲スル寄生蟲ノ、無色透明ナルガ如キ、皆、然リ。たひノ如キハ、其ノ
 色美クシテ、魚市ニ於テハ容易ク人目ニ觸ル、ト雖、是レテ海中ニ入レテ游泳スル
 所ヲ見ルトキハ、前ノ美色ハ、毫モ眼ニ觸レズ、反リテ海ノ全体ノ色ト善ク和合スル
 ナ見シ、又、あをべらノ如キハ、全体燦然タル青色ニシテ、處々ニ赤色ノ斑點アリテ、見
 ル者ヲシテ、皆、是レヲ嘆稱セシムト雖、其ノ海底ニ游泳スルヲ觀ルトキハ、全体ノ青
 色ハ海ノ色ト同シク、赤色ノ斑點ハ眼ニ觸レザルノミナラズ、反リテ海底ニ散在セ
 ル赤色ノ海藻、若シクハ介殼片ト紛レテ、べらノ彩色ト海底ノ色トノ和合ヲ完カラ
 シムルヲ見シ。其ノ他、多數ノ動物ハ、多少、同化色ヲ有スルガ故ニ、善ク是レヲ其ノ自
 然ノ棲息所ニ於テ觀察スルトキハ、蓋、思ヒ半ハニ過グルコトアラン。
 以上、掲ゲタル例ニ於テハ、單ニ動物全体ノ彩色ガ、其ノ繞圍ニ類似スルニ止マリテ

(甲)このはむし、(乙)オキナギリ一種、皆より、從ニセムル氏



第百五十六圖

レドモ其ノ形狀モ、亦、外物ニ肖タルコトアリ。例ヘ
 バ、第百五十六圖甲ニ示セルハ、亞細亞大陸ノ熱
 帶地方ニ産スル直翅類ノ一種ナリ。全体、皆、綠色ニ
 シテ、刺ヘ其ノ形狀及ビ翅脈ノ配置等、實ニ木葉ヲ
 欺ク許リナリ。故ニ英語ニテ是レヲ Leaf-insect ト稱
 ス。邦語ニテこのはむしト稱セバ可ナラン。此ノ昆
 蟲ハ草木ノ葉間ニ棲息シテ、是レヲ食トシ、其ノ形
 狀及ビ色ノ木葉ニ類似スルヲ以テ、敵ノ抗撃ヲ免ル、モノナリ。之ニ反シテ、第百
 五十六圖乙ニ示セルかまきりノ一種ハ、枯葉ノ間ニ棲息シ、其ノ色、亦、全ク枯葉ニ同
 シク、他ノ昆蟲ヲ捕ヘテ以テ其ノ食物トナスナリ。故ニ以上所記ノ兩種ハ其ノ形狀
 及ビ色ノ、外物ニ似タル所ハ同一ナレドモ、一ハ是レニ依リテ以テ敵ノ抗撃ヲ免レ、
 一ハ以テ其ノ食物トナルベキ他ノ動物ヲ抗撃スルニ便チ得ルナリ、即、手段ハ一ナ
 レドモ、目的ハ異ナレリ。

(甲)このはてふ飛翔セル所、(乙)同上ノ
休止セル所、從ニクラール氏

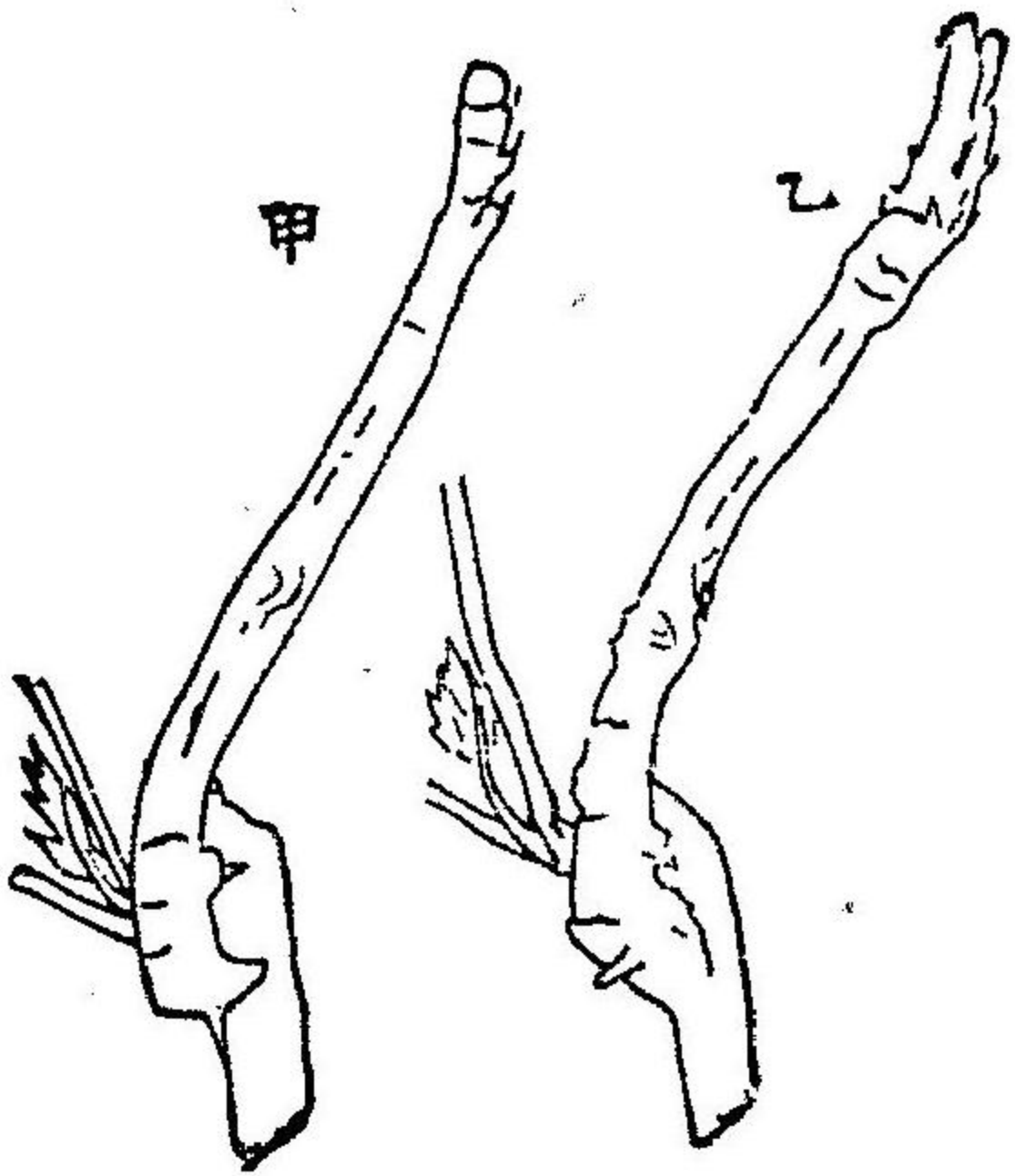


圖七十五百二第

實ニ善ク木葉ニ似、其ノ蝶タルヲ發見スルコト極メテ難シト云フ。マレイ群島ニ於
テ、親ラ此ノ蝶ヲ採集サレタルヲレス、氏ノ言ニ曰ハク、此ノ種ハ、枯燥シタル叢ニ隨
分普通ナリシ故、是レヲ捕ヘント欲シタレドモ、余ハ幾度トナク失敗セリ、何トナレ
バ、暫時、飛翔シタル後、常ニ枯葉ノ間ニ入り、如何ニ注意シテ其ノ處ニ至ルモ、決シテ

又、第二百五十七圖ニ示セルハこのはてふ
ノ一種ナリ、此ノ屬ハ、東印度以東ノ熱帶地
方ニ産シ、飛翔スルコト極メテ神速ニシテ、
其ノ止マルモ亦甚急ナリ。而シテ、其ノ止マ
ルヤ、必、第二百五十七圖乙ニ示スガ如キ位
置ニ、其ノ翅ヲ維持ス。翅ノ裏面ハ、其ノ色、全
ク枯葉ニ同シク、且、葉脈ニ髣髴タル線アリ、
又、後翅ノ後端ノ突出シタル部分ハ、恰モ葉
柄ノ如ク葉ニ附着セルヲ以テ、全体ノ形狀

圖八十五百二第



(甲)シヤ
くさむし
一種、(乙)
あひすぐり
ノ梢、其ノ
形狀甲ニ似
タリ、從ニ
ゴールトン
氏

是レヲ發見スルコト能ハズシテ、又、其ノ急ニ飛ビ出タスヲ見ルノミナレバナリ、然
レドモ、幸ニシテ、余ハ、一度、此ノ蝶ノ止マリタル其ノ點ヲ精密ニ視ルコトヲ得タリ、
而シテ、余ハ、一時、又是レヲ視ルコト能ハザリシト雖、遂ニ其ノ眼前ニ在ルヲ發見ス
ルヲ得タリ、然レモ、其ノ休止セル時ハ、完全ク木葉ニ似タルガ故ニ、眼、是レヲ視ルモ、其
ノ蝶タルヲ認ムルコト能ハザルベシト以テ、其ノ形狀、色澤ノ完全ナルヲ證スベシ。
以上、記載シタルガ如キ例ハ、管ニ成
蟲ニ於ケルノミナラズ、子蟲ニ於テ
モ亦、之アリ。特ニシ、やくどりむしノ
類ハ、休止スル時、其ノ体ノ後部ニア
ルニ對シ、脚狀突起ニ由リテ、草木ノ
枝、或ハ莖ニ附着シ、其ノ餘ノ部分ハ、
共ニ枝ヨリ離レテ、全体ハ是レト一
定ノ角度ヲ成ス如キ位置ニアリ、且、其ノ彩色モ亦、各種ノ棲息セル草木ノ莖枝ニ類

似スルヲ常トス。例ハ、桑樹ニ棲息スルシ、やくどりむしハ、其ノ色、灰褐色ニシテ、恰モ桑枝ニ同ク、其ノ休止ノ位置ニ在ル時ハ、殆短キ枝ト識別スルニ苦ム程ナリ。又第二百五十八圖甲ニ示シタルハ、あかすぐり (Cunant) ニ棲息スル一種ノシ、やくどりむしナリ其ノ形狀及ビ体ノ位置、該植物ノ小枝乙ニ善ク似タリ。

第二、以上記載シタル場合ニ於テハ、皆動物ノ彩色、又ハ形狀ガ、其ノ繞圍ニ類似シテ以テ他ノ動物ノ眼ニ觸レザル様ナル仕掛ナリシモ、又、是レト正反對ニシテ、其ノ彩色及ビ舉動ノ、繞圍ト異ナリテ大ニ眼ニ觸ル、動物アリ。是レ等ノ内、多數ハ、或ハ惡味或ハ毒ヲ有シ、以テ食物トナルニ不適當ナルカ、或ハ又、惡臭ヲ發シテ以テ敵ヲ遠ザクルガ如キ性質ヲ有スル者ナリ、斯クノ如キ彩色ヲ總稱シテ、戒遠色ト曰フ、敵ヲ戒メ遠ザクルノ意ナリ。此ノ種ノ彩色ノ例ハ、同化色ニ比スレバ、較、少ナシト雖、又、珍シキモノアリ、例ヘバ、北米ニすかんくと稱スル一種ノ小獸アリ、其ノ体ハ、黑白兩色ヲ交ヘ、尾ハ全ク白シ、此ノ動物ハ、常ニ黄昏ニ出テ行キ、其ノ際、白キ尾ヲ起コシテ体ノ上ニ在ラシムルガ故ニ、決シテ他ノ小獸ト誤マルコトナシト。而シテ、すかんくとハ

非常ニ惡臭ヲ有セル液ヲ出ダスノ性アリ、此ノ液ヲ蒙リタル物ハ、再ビ是レヲ用ユ可ラズ、如何ニ之ヲ洗除セント欲スルモ、數週間ハ決シテ去ラズ、故ニ肉食獸ハ、すかんくと決シテ捕ヘズト、是レソノ斯クノ如キ惡液ヲ發スルノ性アルト、其ノ彩色ノ著シクシテ他ノ動物ノ眼ニ觸レ易キガ故ナリ。又、蜂ノ類ニテ甚シキ刺力ヲ有スルモノハ、多ク黃黑兩色ヲ混ジ、至リテ眼ニ觸レ易シ、故ニ雀ノ如キ鳥類ハ、是レヲ捕ヘントシテ追フコトアリト雖、其ノ蜂ナルヲ認メテ去ルコト往々アリ。又、蝶類及ビ其ノ子蟲ニテ戒遠色ヲ有スル者、數多アリ。戒遠色ハ、常ニ眼ニ觸レ易クシテ、之ヲ有スル動物ハ、惡味、惡臭、或ハ其ノ他、快カラザル性質ヲ具フルモノニ限レリ、故ニ假令彩色、眼ニ觸レ易シト雖モ、該動物ガ快カラザル性質ヲ具スルニ非ザレバ、戒遠色ニ非ザルナリ。

第三、惡味、惡臭、其ノ他、快カラザル性ヲ具有セザル動物ニシテ、是レヲ有スル者ト同地方ニ棲息シ、且、其ノ彩色極メテ善ク彼レニ類似スルモノアリ。其ノ理ハ、蓋、是レ等ノ動物ハ、自、惡質ヲ具有セズト雖、是レヲ具有セル種類ニ類似シテ、以テ敵ノ抗擊ヲ

免ル、者ナリ。例へバ、惡味ヲ有セザル蝶ガ、是レヲ有スル蝶ト其ノ形狀及ビ彩色ヲ同フスルガ如キ、甲蟲又ハ蛾ニシテ、蜂ニ似、蜘蛛ニシテ、蟻ニ似タルガ如キ、即、是レナリ。是レ等ノ現象ヲ稱シテ、*みまぐり*、*(Mimicry)*ト曰フ、此ノ語ハ、元、英語ニシテ、模擬テフ意義ナレドモ、獨逸ニテモ、是レヲ其ノ儘ニ用ユル故、本邦ニテモ、亦、是レヲ採用シテ可ナラム。みまぐりニ因リテ生ヲタル類似ハ、動物ノ外部ノミニ止マリ、決シテ其ノ内部ニ及バザルナリ。

第四。以上記載シ來タリタル場合ニ於テハ、皆、動物ガ、其ノ敵ニ對シテ、其ノ身ヲ護ルヲ目的トセリ。然ルコ、又、同一種ノ動物ニシテ、其ノ性ニ從ヒテ、大ニ其彩色ヲ異ニセシ場合、數多アリ。例へバ、孔雀、及ビ家鷄ニ於テハ、雄ハ美羽ヲ具フト、雌ハ是レヲ有セズ、斯クノ如キ彩色ヲ總稱シテ、性色ト曰フ。其ノ用ハ、雄若シクハ雌ガ、生殖時期ニ於テ、是レヲ他性ニ示シ、以テ是レヲ誘導スルニアリ。性色ニ就キテハ、種々面白キ事實及ビ説アレドモ、餘白ナキヲ以テ茲ニ是レヲ略ス。

以上記述シタル四類ノ何レニモ包括スルコト能ハザル色、動物界ニ於テ決シテ尠

ナシトセズ、蓋色ハ、一定ノ分子構造ニ必、隨伴スル一ノ性質ナレバ、必シモ動物ノ生計上ニ有用ナラズ、何レノ色ト雖、元ハ別ニ意味ナキモノニテアリシナルベケレドモ、生存競争上ノ必用ヨリシテ、遂ニ種々有用ノ彩色ヲ有スルニ至リシモノナリ。上來、説明シタルハ、動物ノ色、其ノ物ニ非ズシテ、其ノ彩色、即、種々ノ色ノ配合ナリトス。

附 録。

第一、實驗指針。

此ノ附録ニ於テハ、動物ノ實驗ニ關スル簡易ノ法ヲ略記スベシ。
採集及ビ保存法。陸上動物ノ採集ニ就キテハ、既ニ實驗指導中ニ述ベタルコトノ外、此處ニ記載スルヲ要セザルベシ。但、鳥獸ノ類ハ、故レテ酒精漬ト爲スコト甚、不慣ニシテ、且、夥多ノ費ヲ要スルヲ以テ、骨髄、及ビ剥製ニ爲シ置クベシ。鳥獸ノ剥製法ニ就キテハ、動物學雜誌第一號ヨリ第五號ニ至ルマデノ中、鳥獸ノ採集、及ビ剥製ト題スル飯島魁氏ノ稿ヲ參考スベシ。
海産動物ヲ採集スルニハ、種々ノ方法アリ。先、汗潮ノ際、海岸ニ出テ行キテ、淺處又ハ水面上ノ岩石上ニ棲息スル者、又ハ砂、泥中ニ潛伏スル者ヲ捕フルヲ最、簡易ノ法トス。然レドモ、斯クテハ、深處、及ビ海洋ノ表面ニ棲息スル動物ヲ採集スルコト能ハズ、是レニハ他ニ又、適宜ノ法アリ、即、海底ノ動物ヲ採集スルニハ、さうらうるヲ用ユルヲ常トス、是レハ獲狀ノ網ニシテ、網ヲ以テ海底ヲ引キ招ル機ニ仕掛ケタルモノニシテ、恰モ打瀬網ノ小ナルモノ、如シ。又、潜水者ヲ履ヒテ採集スルモ宜シ、海底ノ砂泥中ニ潛伏セル動物ヲ採集スルニハ、ざれ一ツチヲ用ユベシ、是レハ其ノ形狀、さうらうるニ同シト雖、一層重ク、且、網ノ口ノ下縁ニ罌狀ノ鐵器ヲ具ヘテ、以テ砂泥中ニ陰ヒ込ム機ニ仕掛ケタルモノナリ。其ノ他、手繰網、さげなば、又ハだばなば船ニ伴ヒ行クトキハ、案外ノ珍物ヲ獲ルコトアラン。

海洋ノ表面ヲ游泳スル動物ヲ採集スルニハ、宜ク寒冷紗ニテ二尺許ノ長サノ蓋ヲ作り、其ノ一端ニハ、丈夫ナル針金ニテ蓋ヲ作り附ケ、他端ニハ、絲ヲ附ケ、以テ自在ニ是レヲ開閉シ得ル様爲シ置クベシ、斯ク作りタル蓋網ヲ、小舟ニ乘リテ海面ヲ彼方、此方ニ、引キ廻ハリ、時々取リ上ケテ、蓋ノ後端ヲ開キ、水ヲ入レタル桶中ニテ洗フベシ、此ノ採集法ヲ、莖面集メト稱ス、此ノ法ニ由リテ種々珍シキ小動物ヲ獲ベシ。

表而集メニ由リテ獲タル動物中ヨリ、己レノ特ニ實驗セント欲スル者ヲ擇ビ出ダスニハ、上卷第百四頁ニ記シタル方法ヲ用ユベシ。

解剖。 内眼的ノ解剖ヲ爲スニ必要ナル機械ハ、解剖小刀、びんせいつまみ、大小ノ鉄、各一個、及び解剖針二本ナリ、此ノ解剖針ハ、圓キ管ノ一端ニ木綿針ヲ刺シ込ミテ製スベシ。解剖小刀一個、びんせいつまみ一個、及び大小ノ鉄、各一個ヲ揃ヘテ、盛ニ入レタル者ハ、壹圓貳拾錢ニテ求メ得ベシ。

又解剖用ノ皿ハ、ぶりきニテ製シタル、截頭圓錐形ノ器ニ黒色ノ蠟ヲ布キタルヲ宜シトス、皿ノ大サハ便宜ヲ主トスルガ故ニ、一定ス可ラズト雖、先、直徑一尺五寸位ニテ可ナラン。小動物ノ解剖ニ用ユルニハ、長方形ノ皿、最、便利ナラン。

蠟ノ用ハ、解剖ノ際、動物ノ一部分ヲ留針ニテ留意ニ留メ附クルヲ得ルニアリ。此ノ蠟ハ、重量ニテ黃蠟十、粗製ばらふめん七、及び油煙一ノ割ニテ三物ヲ溶解シ、混シテ是レヲ製スベシ。

顯微鏡。 顯微鏡ニハ、管ノ兩端ニ各一組ノレンズアリ、上端ニアルモノハ、眼ニ近キヲ以テ、眼、れんす、ト稱シ、下端ニアレハ、檢スベキ物体ニ近キヲ以テ、物、体、れんす、ト稱ス。

顯微鏡下ニ物体ヲ檢スルニハ、左ノ物品、必要ナリ、

(一) 物体板 (Slide, Objektträger) 是レハ可成、瑕ナキ硝子板ヲ撰ビ、幅一寸、長サ二寸位ノ大サニ裁キテ製スベシ。檢スベキ物体ヲ置クニ用ユルナリ、故ニ大サハ便宜ニ由リテ多少、變更セザル可ラズ。

(二) 蓋硝子 (Cover slip, Deckelchen) 是レハ極メテ薄キ硝子板ヲ、適宜ノ大サニ裁キタル物ニシテ、檢スベキ物体ヲ載フニ用ユルナリ。外國製ノ品ニハ、大サ種々アリト雖、内國製ノ品ハ大抵、十八ミメ平方ナリ、是レハ百枚、四拾五錢位ニテ求メ得ベシ、外國製ノ蓋硝子ハ、品質、佳良ナレドモ、價、内國製ノモノニ比シテ凡、二倍ナリ。然レドモ、極メテ精細ナル觀察ヲ爲スニ非ザレバ、内國製ノ品ニテ足レリトス。

(三) 時計皿。是レハ時計師ノ用ユル如キ硝子皿ナリ、缺ク可ラザル物ニハ非ザレドモ至リテ便利ナリ。

顯微鏡下ニ物体ヲ檢スルニ、二方アリ。一ハ、反射光線ヲ使用シ、他ハ通過光線ヲ使用ス。反射光線ヲ使用シテ物体ヲ檢スルトキハ、其ノ外面ノミヲ觀ルベシ、而シテ此ノ時ニハ、反射鏡ヲ用ヰザルテ宜シトス。之ニ反シテ、通過光線ヲ使用シテ物体ヲ檢スル時ニハ、反射鏡ヲ適宜ニ傾斜セシメ、是レヨリ反射シ來タリタル光線ハ、物体ヲ通過シテ以テ眼ニ達スルナリ。故ニ此ノ方法ニ由リテ檢スベキ物体ハ、多少、透明ナラザル可ラズ。而シテ物体ヲ充分、精細ニ檢スルニハ、常ニ是レヲ數多ノ極メテ薄キ片ニ裁斷スレドモ、是レヲ爲スニハ、稍、高價ノ機械ヲ要シ、且、此處ニハ不要ト信ズルヲ以テ記載セズ。通過光線ヲ使用スルトキハ、物体ノ内部ヲモ觀ルヲ

得ベシ。
 據大力較、弱キれんすニテ、物体ヲ檢スルニハ、蔽硝子ヲ要セズ、單ニ時計皿ニ、適當ノ液ヲ盛り、其ノ中ニ物体ヲ入レテ檢スレハ可ナリ。之ニ反シテ、據大力強キれんすヲ用ユルトキハ、必、物体ヲ物体板上ニ置キ、適當ノ液少量ヲ加ヘテ、其ノ上ニ蔽硝子ヲ置キ、而シテ是レヲ檢スベシ、物体、脆クシテ破壊スルノ恐レアルトキハ、毛髮或ハ其ノ他ノ物ヲ、少シク載リ採リテ、之ヲ蔽硝子ノ下ニ置クベシ。

顯微鏡ニ附屬セルれんすノ燒點ハ、豫メ試驗ニ由リテ是レヲ認メ置キ、愈、是レヲ用ユル時ニハ、先、凡、其ノ燒點ト覺シキ處マデ管ヲ下ケ、而シテ後、覗キナガラ燒點ヲ精確ニ定ムベシ。若、初メヨリ覗キナガラ是レヲ定メントスル時ハ、知ラズシテ物体れんすヲ、物体板ニ突キ當テ、蔽硝子及ビ物体ヲ破壊スルノミナラズ、物体れんすヲモ損スルノ恐レアレバナリ。

藥品。組織學實驗ニ所用ノ藥品ハ、數多アリテ、此處ニ枚舉スルニ違アラズト雖、普通ノ簡易ナル試驗ヲ爲スニハ、左記ノ藥品ヲ以テ足レリトス。

- (一) あるこほる。是レハ三十度(70%)、四十度(80%)、及ビ四十五度、即、無水ノ三種ヲ備ヘ置クベシ。而シテ、通常、標品ヲ保存スルニハ、三十度ノあるこほるヲ用ユベシ。他ノ二種、顯微鏡的標品ヲ作ル時ニ必要ノ者ナリ。茲ニテあるこほるハ、組織ノ水分ヲ採リ去ルニ用ユルナリ。
- (二) 食鹽。是レハ〇、七五%ノ水溶液ト爲シ置クベシ、此ノ水溶液ヲ、食鹽尋常溶液ト稱ス。標品ヲ組織ヲ、生キノ儘ニテ檢セント欲セバ、此ノ食鹽溶液ヲ用井、決シテ水ヲ用ユ可ラズ。
- (三) 酢酸。是レハ種々ノ割合ノ水溶液ト爲シテ用ユレドモ、二%ノ溶液ヲ用ユルコト、最、多シ。

(四)

猛汞。是レハ飽和水溶液ト爲シ置クベシ。
 物体ヲ直チニあるこほるニ入ル、時ハ、收縮スルノ恐レアリ、然ルニ、猛汞ノ水溶液ハ、原形質ヲ凝固セシムルノ性アルヲ以テ、先、物体ヲ其ノ中ニ入レ、然ル後ニ是レヲあるこほるニ移ストキハ、其ノ收縮ヲ防グヲ得ベシ。但、猛汞ノ飽和水溶液ニテ固メタル物体ハ、是レヲあるこほるニ移ス前、善ク水ニテ洗フベシ、然ラザレバ其ノ表面ニ、猛汞ノ結晶、數多生シテ是レヲ損スルノ恐レアリ。

(五)

てれびん油。是レハ物体ヲ透明ニ爲スニ用ユ、委シキコトハ、後段ニ明カナリ、
 鹽酸。是レハ極メテ少量ヲ要スルノミ、其ノ所用ハ、後段ニ明カナリ。

(六)

染料。凡、ベテ組織ヲ、其ノ儘、顯微鏡下ニ檢スルトキハ、無色ニシテ、諸部分ノ差ヲ充分、精細ニ觀察スルコト能ハザルノ恨ミアルヲ以テ、種々是レニ着色シテ檢スルナリ。而シテ、染料ニハ、種々アリト雖、其ノ最、使用ニ便ナルモノヲ左ニ掲ゲン。

- (一) めちゝる綠 (Methyl Green, Methylgrün)。是レハ二%ノ酢酸水溶液中ニ、適宜ノ割合ニ溶解シテ用ユベシ。此ノ染料ハ、豫メあるこほるニテ固メザル物体ト雖、直チニ是レヲ染メ得ルヲ以テ、極メテ便利ナリ。然レドモ、久シク時日ヲ經ルトキハ、褪色スルヲ以テ、永久保存ニ適セズ。
- (二) 燐砂かるみん (Borax carmin)。是レハ燐砂ノ四%水溶液ニ、いそみんヲ飽和セシメ(二乃至三%)而シテ是レニ同量ノ三十度あるこほるヲ加ヘテ製ス、斯クシテ製シタル液ヲ、暫時、靜ニ据ヘ置キ、而シテ後、是レヲ濾スベシ。
- 此ノ液ニテ染ムルニハ、先、物体ヲ猛汞溶液(或ハ其ノ他ノ凝固液)ニテ固メ、順次ニ三十度及ビ

四十度ノあるこほるニ入レ、而シテ後、是レヲ染料液中ニ入レ、充分、染マルマテ措クベシ。又、充分、染マリタル物体ハ、三十度ノあるこほる百立方サメニ四五滴ノ鹽酸ヲ入レタル液中ニ入レテ、善ク是レヲ洗フベシ、斯クシテ染メタル物体ハ、是レヲ適當ニ保存スルトキハ、褪色スルノ恐レナシ。

顯微鏡的標品製法。—顯微鏡的標品(即、ふればらー)ニテ製スルニハ、種々ノ方法アレドモ、かなだばるさむヲ用ユルヲ最良トス。此ノ物ハ、水給ノ如キ物ニシテ、適當ノ藥舖ニテ購求スルヲ得ベシ。而シテ、藥舖ヨリ求メタルモノハ、先、是レヲ蒸發皿ニ入レ沸湯上ニ善ク煮テ、水分ヲ悉、蒸發セシメ、然ル後、是レヲてれびん油、又ハきしるる油ニ溶カシテ用ユベシ。

永久ニ保存シ得ベキ顯微鏡的標品ヲ作ルニハ、豫メ細砂かるみんニテ染メタル物体ヲ、順次、四十度、及び無水ノあるこほるニ入レテ、全ク水分ヲ取り去リ、無水あるこほるヨリ直チニてれびん油ニ移シ、全ク透明ニナルヲ待チテ、是レヲ物体板ニ乗セ、其ノ上ニかなだばるさむ一ニ滴ヲ加ヘ、而シテ蔽硝子ヲ其ノ上ニ置クベシ、數日ノ後、てれびん油ハ全ク揮發シテ、かなだばるさむハ固マルベシ。

以上、記載シタル方法ニ由リテ製シタル標品ニハ、紙片ヲ貼シテ、其ノ何タルヲ記シ置クベシ、然スルトキハ、後日ノ參考トナリ、又、毎年、是レヲ生徒ニ示スコトヲ得ベシ、

第二、參考書。

A. S. Packer.—Zoology for High Schools and Colleges. Henry Holt & Co. New York.

是レハ、米國ノ普通大學教科書トシテ著ハシタルモノニシテ、六百八十三頁ノ書ナリ。代價、凡、四圓五拾錢ナリ。

H. A. Nicholson.—A Manual of Zoology for the Use of Students, with a General Introduction on the Principles of Zoology. 7th. Edition. William Blackwood & Sons, Edinburgh & London.

是レハ、英國諸學校ノ學生ノ爲ニ著ハシタルモノナレド、前者ト稍、其ノ趣キテ異ニセリ。分類ニ關スル部分、特ニ較、委シ。頁數八百七十一。代價、凡、六圓五拾錢ナリ。

J. A. Thomson.—Outlines of Zoology. D. Appleton & Co., New York. 1892.
著者ハ、蘇國エマシゴロ大學ノ講師ナリ。此ノ書ハ、單ニ形態ノミナラズ、又、習慣等ヲモ記載シテ、唯、慣ラツル、挿圖、較、僅少ナリ。頁數六百四。代價、凡、五圓ナリ。

O. Claus.—Lehrbuch der Zoologie.
是レハ、獨逸ニ於テ最、廣ク行ハル、教科書ニシテ、是レ迄ノ最ニテハ、毎四年ニ新版ヲ發兌スルコトニ爲レリ。代價、凡、六圓ナリ。此ノ書ノ英譯ハ、Elementary Text-book of Zoology (2 vols.)ト稱シ、代價、凡、拾五圓ナリ。

R. Hertwig.—Lehrbuch der Zoologie. Gustav Fischer, Jena. 1892.
是レハ、クラウス氏ノ著書ヨリ稍、簡略ニシテ解シ易シ。頁紙、凡、五百八十。代價、凡、四圓。

J. E. V. Bous.—Lehrbuch der Zoologie für Stahirende und Lehrer. Gustav Fischer, Jena. 1890.
著者ハ、ザンマルク都府ノ大學講師ナリ。説明、簡易明晰ニシテ、數多ノ良好ノ模型圖アリ、教員諸氏ニハ、特ニ有益ノ書ナリト信ズ。頁數五百六十餘。代價、凡、四圓。

A. Newton—Zoology.
 是レハ、價ニ百二十八頁ノ小冊子ナレドモ、動物學一般ニ關スル事項ヲ簡單ニ論述シアレハ、一讀ミテ裨益マヽ甚ナリ。代價ハ三拾五錢ナリ。
 此ノ外、教科書ニ關シ、左ノ二書マヽモ、未完成ナス。
 A. Jang—Lehrbuch der vergleichenden Anatomie zum Gebrauche bei vergleichend anatomischen und zoologischen Vortragen, Gustav Fischer, Jena.
 B. Hatschek—Lehrbuch der Zoologie, Gustav Fischer, Jena.
 實地解剖ノ際參考スルキ書ハ、左ノ如シ。
 石川千代松氏著動物解剖指針(おらすおひの部)。東京敬業社、發兌、定價三拾錢。
 W. K. Brooks—Handbook of Invertebrate Zoology for Laboratories and Sesside Work, S. E. Cassino, Boston.
 此ノ書中解剖ノ爲ニ擇ビタル動物ハ、あみーバ、クラウリむし、つりがねむし、海綿、絨膜水母、人手、うに、蛭、刺、蠶、蟹、蝦、は、つた、おらすおひ、及びいのかナリ、其ノ中、うに、及びおらすおひニ就キ、チハ、發育ニ關スル實修指導ヲモ載セタリ。頁數三百八十。代價ハ、凡、六圓ナリ。
 T. H. Huxley & H. N. Martin—A Course of Elementary Instruction in Practical Biology. Revised Edition, extended and enlarged by G. B. Howes & D. H. Scott.
 是レハ、廣ク英國ニ行ハル、書ニシテ、動物ノミナラズ、植物ニ就キ、チモ、實修指導アリ。書中、擇ビタル動物ハ、おらすおひ、つりがねむし、及び蝦、蛭、刺、蟻、牛、淡水産、双殼類一種、ひら、つりがねむし、あみ

ーバナリ。此ノ頁數三百七十六。全卷ハ四百九十八頁ニシテ、代價ハ、凡、四圓ナリ。
 E. J. Parker—A Course of Invertebrates in Zoology (Vertebrata). Macmillan & Co., London.
 此ノ書中、實地解剖ノ爲ニ擇ビタル動物ハ、おらすおひ、つりうなぎ、つらむ、おらすおひ一種、たら、ひ、おらすおひ、及びヒキナリ。頁數三百七十九。代價ハ、凡、三圓ナリ。
 G. O. Whitman—Methods of Research in Microscopical Anatomy and Embryology. S. E. Cassino & Co. 1885.
 是レハ、其ノ表題ニテ明カナレバ、如ク、顯微鏡的ノ實地指導ヲ記シタル書ナリ。此ノ道ニ入ラント欲スル人ニハ、極メテ便利ナラシム。著者ハ、嘗、我が大學ニ教師タリシ人ナリ。頁數ハ二百四十七。代價ハ、凡、五圓ナリ。
 飯島魁氏編動物實驗初歩。東京金港堂書籍會社發兌。
 此ノ書ハ、最、普通ノ動物ニ就キ、其ノ性質、及び實驗ノ方法ヲ記述シタルモノナリ、定價ハ、參拾錢ナリ。
 左ニ掲ケル書ハ、稱、通俗的ナレドモ、教員諸氏、若、熟讀アラズ、裨益少ナカラズト信ス。
 Sir J. Lubbock—Ants, Bees, and Wasps, A Record of Observations on the Habits of the Social Hymenoptera. (International Scient. Series.)
 K. Semper—The Natural Conditions of Existence as They affect Animal Life. (Int. Sci. Ser.)
 E. B. Poulton—The Colours of Animals: their Meaning and Use. (Int. Sci. Ser.)
 A. R. Wallace—Darwinism: an Exposition of the Theory of Natural Selection with Some of Its Applications.
 石川千代松氏著進化新論。東京敬業社、發兌。

終。

明治廿六年十月十二日印
同 年十月十五日發行



著者 五嶋清太郎
發行者 金港堂書籍會社
代表者 原亮三郎
印刷者 日置九郎
印刷所 金港堂
大賣捌 金港堂

(動物學教科書下卷)
定價金五拾錢

五嶋清太郎

東京市麹町區元園町一丁目卅一番地

金港堂書籍會社

東京市日本橋區本町三丁目拾七番地

金港堂書籍會社 社長

原亮三郎

東京市下谷區龍泉寺町四百拾番地

金港堂書籍會社 員

日置九郎

東京市日本橋區本町三丁目拾七番地

金港堂書籍會社

金港堂

大坂市東區南本町四丁目

金港堂

宮城縣仙臺市國分町五丁目

金港堂

學 校 圖 書 器 具 販 賣

金港堂 書籍會社	東京市日本橋區本町三丁目十七番地
金港堂	大坂市東區南本町四丁目二百二十一番地 宮城縣仙臺市國分町五丁目百三十一番地
編輯所	東京市日本橋區兩替町十一番地

圖書及學校用器具御注文其他一切の御取引は關西各地は大坂金港堂へ關東向は東京金港堂書籍會社へ又東北各地は仙臺金港堂へ御便宜御注文被下度。御注文品は可成的廉價を主とし迅速遞送可申上候。東京金港堂書籍會社へ郵便爲替を以て御送金は東京郵便局宛御振込被下度。圖書雜誌共郵券代用は總て一割増御送附被下度候。

尋常師範學校教科用書小學校教科用書

教員檢定試驗會用書

佛國高等師範學校教授 コムペーレ著 參根氏教授論 上下全貳冊本綴 定價各五拾錢

日本マストル、オプ、アーツ 能勢榮著 參根氏教授法 全壹冊本綴 定價金八拾錢

英米の教育書は既に陳腐に歸し今や獨佛の教育書世に出でんとす聞説高等師範學校教諭土方勝一氏は先般官命を負ひ教育學研究の爲佛國に留學せられしと其師と仰ぐは現今佛國高等師範學校教授たる教育家の泰斗コンペーレ氏なりと本書は即ち氏の沂著に係る理論と實踐の教育學にして其辯論の明確不偏毫も極端に走らざる事らざる可らざる事を記述し其心理學論理學を教育に應用し其適度を得たる事教育學及教授術の教科書として斬新秀逸なる事等英米教育書の遠く及ばざる所也能勢榮氏獨得の換骨脱体の譯文原著者の名を蔽へば獨り其著述と異ならざるのみならず文章は流暢簡明よく原文の意義透徹し少しも信偏滯滯する所なし故に尋常師範學校教科書小學校教員の參考書として必需缺くべからざることを江湖の讀者に告ぐ

佛國高等師範學校教授 コムペーレ著 再根氏心理學 全壹冊本綴 定價金九拾錢

日本マストル、オプ、アーツ 能勢榮著 再根氏心理學 全壹冊本綴 定價金九拾錢

て兒童を教育する教師の實用に適應するもの極て勤し元來教師實用の心理學はヘイン氏サリー氏の如き浩瀚空漠たるものにあらずして其最要點を撮取して直に之を教育に應用するものなりかの尋常師範學校學科程度に於て「心理ノ大要ヲ授ク」の教育家の泰斗コンペーレ氏は此目的に應ずる爲に師範學校用の心理學を新著せしに米國のダブリュー、エッチ、ペイン氏は直に之を翻譯し已に米國各洲師範學校に於ては普く之を採用し居れり本社曩に紐育書肆に注文して之を求め能勢榮氏に請ふて例の獨得流暢文を以て譯述發賣し已に再版に及べり請ふ尋常師範學校教科書小學校教員の參考書に陸續採用を賜へ

訂正校管理術 全貳冊 定價金貳圓 訂正教育學 全壹冊 定價金七拾錢

氏の教育の理に明かに教授の道に經驗ある世の知る所なり本書を著述するに先ち故森文部大臣は氏の福島縣師範學校長を辭さしめ文部省書記官に任用して本書を大成せしめんとせられし位にてありしとかや然るに故ありて文部省の出版を見合せられしと見へ終に氏の手に戻れり弊社請ふて曩に出版し已に訂正五版まで世に公にするに至れり又學校管理術も教育學に引きつゞき氏が長日月を費し著述の勞を採られ大成を告ぐるや愛讀日に増し已に六版に上り洛陽の紙價爲に高きを告げ一大壯觀とも申すべし

第五高等中學校教授文學士、大瀨甚太郎著

改教 版教

育 學

全壹冊 定價金六拾錢

教育學を論ずるものは哲學心理學倫理學等の理を究め浩大の學識と強健の思考とを有せざるべからず又これを實行する者は精細の觀察と多年の經驗とに據らざるべからず氏は曾て大學に在り専ら教育に關する哲學を研究し業成り任に高等中學校教授にあり今や教育學に有名なるヘルバルトの新主義を數年間學習の識見と思考に照し目下の經驗觀察に徴し茲に出版するに至れるものなれば教育に従事する諸君御購讀の榮を賜はんことを

山口高等中學校教授湯原元一譯補

倫教 氏教

育 學

全壹冊 定價金七十五錢

本書の原著者リンドテル氏は奧國第一流の教育大家なり氏は科學的に教育の組織を阻礙しヘルバルト氏五個の道德概念に基き教育學の目的を定め最も我國古來の道德學に吻合す左に本書譯補の特質を掲ぐ

○本書は湯原氏獨得の流暢明快なる意譯にして専ら我邦師範學校令の要求に適應するものなり○本書は恰も我邦五常の教義と揆を一にするヘルバルト氏の道德論によりて教育の目的を定むるが故に、勅語の御旨に聊も背戾する所なし○本書は大平漢土本邦の事實に例を引き特に天神祈禱に關するものは悉く我邦固有の道德談を以て之に充てたり○本書は欄外に多く和漢賢哲の格言を掲げ本文の所説と相發明すべきものを引き讀者をして教育に關する理論は必ずしも西洋人の專有にあらざること知らしめたり○本書は大小の活字により本文と備考の區別を立て誦讀記憶の便を

與へたり

山口高等中學校教授 湯原元一著

普教 通教

授 新

論 版

全壹冊 定價金五拾錢

本書ハ獨國ノ教育家「ろいつ」氏ノ新著教育學ニ據リ傍ラ數多ノ教育學教授術學校管理法ヲ參照シ主トシテ「へるばると」「ちるれる」兩氏ノ教育主義ヲ祖述シ其目的新教則ノ精神ヲ貫徹スルノ最良手段トス即新教則ハ「へるばると」「ちるれる」兩氏ノ教育主義ヲ採用スル獨國ノ教育法ニ淵源スレバナリ依テ本書ノ特質ヲ掲ゲ大方諸君ニ告グ

●多方興味教授ノ統一五段教授等ニ於テ「へるばると」「ちるれる」主義ノ神髓ヲ發揮シタルコト●各學科共ニ皆ソノ五段教授ノ適例ヲ示シタルコト●例證ハ悉ク本邦固有ノモノニ據リ枚舉シタルコト●每篇新教則ノ條文ヲ引キ之ト相發明スベキ論述ヲナシタルコト●凡テ新教則ノ精神ヲ貫徹スルニ意ヲ用ヒタルコト●文章ハ暢達ヲ主トシ譯文風ヲ避ケタルコト

文科大學教授、文學博士、元良勇次郎著

參心 版心

理 學

全壹冊 定價金七拾錢

本書は本邦人の習性を研究し心理の蘊奥を論ずるに詩歌を應用し物理的一種獨得の卓見を創出せしものにして本邦心理書の嚆矢なり今や版を重ねる參回請ふ尋常師範學校教科書小學校教員の參考書として益々採用を賜へ

マストル、ナブ、アーツ、能勢榮著

六實 版實

踐 道 德 學

全二冊 定價金壹圓廿錢

此書は勅語を以て基本と爲し我が國中高等教育の修身教科書に充用せんことを主とし須く日本國民の

遵守すべき各種の義務と普通道徳の理論とを文明の學理に照し懇切に説明したるものにして能勢榮氏が此書を著述さるゝや力を盡し勞を辭せず筆を執り稿を起し訂正改竄殆んど一年漸くにして大成するに至れるものなり世間勅語に就き解釋書は夥多ありと雖も未だ孝友、和信、恭儉、博愛、等の事を實行せしむる方法を明白に説明したる書は絶てあることなし請ふ各地尋常師範學校中學校の教科書及び小學校教員の參考書として必需缺くべからざるは勿論尙も日本國民たるものは何の職業を問はず必ず購讀せざる可らざる書なり本書出版以來漸く二年ならずして早くも六版を重ねるに至り本書の中等教育用に獨歩の修身教科書たること思ふべきなり

三宅米吉 閱新保磐次 著 ●再版 ● **日本史要** 全貳冊 本綴 定價各五拾錢

本書は世の所謂歴史家の病なる事實に關係薄きものを無理に説き在り原因結果とすることを避け務めて關係の明白簡短なることを主とし事實記憶の爲に觀念の聯絡を附け無味を調和し尤趣味ある紋様を織り出し日本歴史を論ずるに別 **尋常中學校教科書** として適當なるのみならず新機軸を創成せしものにして頗る **尋常師範學校高等女學校の教科書** として適切なるものなり請ふ採用の榮を賜はんことを

理學士、大森俊次 編 ●新編 ● **算術教科書** 再版 上定價金八拾錢 下定價金八拾錢

本書は専ら中等教育の教科書に充用せん目的を以て編纂し定義を掲ぐるに確實周密を旨とし定理を證明するには論理嚴正に且つ推斷完結し又規則を授くるに簡單明白の言辭を用ひ度量衡に關する名稱單位等は本年壹月より施行の法制に依るのみならず各例題集の前には必ず貳參の適切なる例を掲

げ稍六つかしきものには解式を附載し尙解答繁冗に渉るものは卷末に附綴せる答の部に於て證明し別に各節の末に ● 第壹高等中學校 ● 郵便電信學校 ● 陸軍士官學校 ● 理科大學簡易講習科 ● 特別認可學校 ● 商船學校 ● 江田島海軍學校等の入學試験問題を登載し編者が曾て大學校及尋常中學校其他の諸學校講習會等に於て講述せし歐洲諸博士の各書より粹を抜き精を萃め之に加ふるに近時數學社會に行はるゝ新説を以てしたれば其の論述の事柄證明の方法極めて明瞭最正なるのみならず節條の排列順序に於ては苟も間然する所なし左にヘンリシ平面幾何學を菊池理學博士と共譯せし數學專門を以て名ある理學士森氏の本書出版の舉を知り寄せられたる書翰の壹句を抄出す「々々特に大森氏ハ我國ノ數學家中ニテ生ノ最モ敬服スル豪傑ナレバ定メテ好思構モアルナラント存候何卒一日モ早ク氏が著ノ世ニ出ツル様御盡力被下度云々」亦以て本書の價値を窺ふに足るべし請ふ尋常中學校師範學校の教科書教員の參考書及前記諸大學へ入學志願の學生諸士は勿論其他數學を修むる諸學校に於て競て本書の採用を希望仕候

理科大學教授理學博士、菊池 大藏 譯 ●再版 ● **平面幾何學** 全一冊 定價金六拾五錢

本書は倫敦大學教授ヘンリシ氏の初等幾何學を譯述し世上に有りふれたるユーグリットの幾何學を根據とせず専ら近世幾何學の方法に據り基本的に差異あること即ち本書の特色なり請ふ教員の職にある士は勿論通例の教科書に就き幾何學を修めたる人此書を読み所見を廣くし幾何學の真相を知り給はんことを

理學士、五島清太郎 著 ● **動物學教科書** 全貳冊 本綴 定價各五拾錢

曩に尋常師範學校の學科程度出づるや氏に本書の著述を請ひ今や漸く出版するを得たり豈ぞ尋常師範學校のみならずや氏が深く尋常中學校の學則を鑒み研究容易にあらずして茲に大成を告げたる

ものなり世の所謂中等動物學教科書は多くは動物の構造のみを記載し本書の如き生理及び生計に至るまで併せ記し且別に各門の始に就き形態即構造に關する凡ての事項を載せ終に至りて生理及び生計に關する事項まで論ずるものは未だ曾てあらざるのみならず動物學上比較生理學を中等教科に應用して記述せしものは實に本書の特色として世に誇稱するも敢て憚からざるなり亦書中所々に氏が實驗上必要なる事項に付實驗指導を挿入せられしは其注意斬新と云ふべし請ふ陸續採用を賜はんと

理學士、白井 光太郎著 ●中等植物學教科書 再版 全二冊 定價各六拾錢

中等教育の植物書多しと雖も形態構造生理の三篇を記述し稀に分類篇を記述するに止り獨り効用篇に至りては實地經驗に乏しき故か世間絶てあるなし本書は形態構造生理の三篇を正編(前學期用)とし分類効用の兩篇を續編(後學期用)とし専ら尋常師範學校中學校の教科書に適合せんとを期し平易明確なる言辭を以て斯學の蘊奧を學理と實驗に參照し斷按詳悉せられしのみならず續編の分類効用二篇は著者が多年各地に派し植物採蒐の實地に參照し見聞抄録の結果を基礎とし全然植物の分類効用を詳悉せられしもの聲譽を有するものより請ふ各地に於て中等教育用に他の植物書を採用せられし諸學校と雖も本書續編の採用は必要欠くべからざるなり

理學士、富士谷 孝雄著 ●中等礦物學教科書 再版 全壹冊 定價五拾錢

今度の尋常師範學校の學科程度を基とし尋常中學校の教科書にも應用せん目的を以て編纂著譯せしものは本書を以て始めとす況んや富士谷學士之筆に成り其の立案の斬新にして材料の豊富なる亦他に見るなきに於てをや特に校正は懇篤精密誤説の憂ひなからしめ挿畫は逐一畫家をして金石標本に

據り臨模せしめ新たに一生面を開きたるものなれば其尋常師範學校中學校教科書として最も善良なること敢て誇稱する所なり

醫學士、山縣 正雄著 ●中等生理學教科書 全壹冊 定價金七拾錢

中等教育の生理書は多くは翻譯にして未だ本邦に於て著述ありしを見ず況や中等教育の生理書はその實純粹の生理書にあらざして半は衛生上の事項を記述し勢ひ衣食住にまで論及すべきものなれば本邦に在りて外國の衣食住を論ずるも敢て効能なかるべし山縣學士茲に憂ふる所あり曾て第一高等中學校に於て數年間教授の實驗に徴せられし衛生生理學の教授草案を基とし彼我風俗習慣の長短を折衷し尋常中學校師範學校の教科書に本書を著述ありしものなれば即本邦の中等教育に最も適切なものみならず文章の流暢挿畫の鮮明趣向の奇抜加ふるに當今の學則に據り授業時間を參酌せしものにして世間未だ其比を見ず請ふ陸續採用の榮を賜へ

理學博士、吉田 彦六郎著 ●中等化學教科書 全二冊 上卷一冊 定價金壹圓卅錢

本書は著者が十有餘年來大學豫備門を始め理科大學第一高等中學校學習院工業學校物理學校其他化學の講筵に於て講述せられし稿本に基き著者の發明實驗に據り斯學の蘊奧を詳悉し數年の間立按稿を改むること數回にして昨夏漸く稿を脱し印刷製本に日子を消すること茲に半歲其の校正の綿密挿畫の鮮明本邦にありて未だ曾て見ざる所なり著者化學の實驗有機無機の斷案立論は一種特別の卓見を有せられ曾て泰西諸博士の讚賞措く能はざる所なり本書は即ち著者 卓見 所を 表明 するのみならず 中等教育教科

書 素より尋常中學校師範學校其他高等諸學校の諸士にありては必ず一讀を要すべきものなり

尋常師範學校國語教科用書及小學校員參考用書

第一高等中 中 郵 秋 香 編 ● 中國 語 讀 本 全二冊背革本綴 定價金壹圓拾錢

國語國文の隆大と共に尋常師範學校學科程度にも一層國語科に重きを置くに至りしは斯學の爲賀すべきことなり本書は徳川時代の文に起り竹取物語に終り強ち時代に拘らず種類を分たず文氣文態の平正にして流暢なるものより雅尚高潔に遡り忠君愛國修身處世を補益し時世の沿革を知り世態人情に通し歴史又は物語文の中に就き人口に膾炙し多く文學史と相互扶持すべきものを特撰し専ら尋常師範學校中學校の教科用書たるを目的とし中郵氏博覽強記の編述他の企及すべからざる者なり

文 學 士 高 津 鐵 三 郎 著 ● 訂 正 日 本 文 學 小 史 全貳冊背革本綴 定價金貳圓

全 上 高 津 鐵 三 郎 著 ● 教 科 日 本 文 學 小 史 再 版 全貳冊背革本綴 定價金壹圓拾錢

三上高津兩氏曩に日本文學史を著はされたり是れ我國文學史の嚆矢たり今や前著を縮約拔粹し尋常師範學校中學校等の教科用書として更に教科適用日本文學小史を著述せられたりかの文部省令師範學校學科程度國語科第三年級に於ける「片假名平假名ノ起源ヨリ國文學ノ發達變遷古今諸體ノ文章ノ標準トナルベキモノヲ示ス」に於ける最も適當す前著と共に世の款待を得んことを希望す

文 學 士 高 津 鐵 三 郎 著 ● 訂 正 日 本 中 文 典 全壹冊本綴 定價金六十五錢

本書は音韻の性質假名の用法言語の種類文章の諸規則を授くるに一々實例を掲げ國語の成立より國文の組織に至るまで叮嚀深切に説明し最も尋常師範學校の教科書として適當なるものなり開版以來二周ならずして版を改むる五回に至れり請ふ陸續舊に倍し御採用を賜ふことを

44
27

